

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 10 日

調査者氏名

34088010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
グアテマラ	(現地公用語) Apicultura	新規	(男) 1 人	63 年 12 月	
	(日本語) 養蜂 144	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Desarrollo Urbano y Rural (日本語): 都市農村開発省					
② 隊員勤務先名称: Centro Regional de Salama 日本語名称(サラマ事務所) 所在地: サラマ市 主要都市(グアテマラ市)から 210 キロ					
③ 事業規模及び内容: Baja Verapaz 県の センターオフィス として 8 人の普及員が勤務し、各地方 都市町村の出張所の Coordinator と連絡の上、農村開発指導を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 市役所の中の一部を連絡事務所として使っている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養蜂技術指導員					
② 技術の範囲: イタリヤ・アフリカ蜂の飼育採収・製精製及び出荷指導					
③ 業務の形態: サラマ市を拠点として、4 地域での養蜂プロジェクト(開発省が件外)の 巡回指導が主たる業務となる。指導している (参考) 4 地域で 97 グループが養蜂を営んでおり、1 地域 20~25 のグループが 存在している。1 地域の養蜂箱は 20~35 箱有る。採蜂期は 4 月、10 月 であり、1 回の採蜂は約 600 libra (1 libra は約 450g)。今このグループで年間 80 本を採蜂している。現在 イタリヤ蜂が多いが、アフリカ蜂の導入を希望している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 年齢 25 才、対象省の農村の主婦および カウンターパートの 技術指導員					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農村部の小規模企業への産業振興に力を入れており、 生産指導から加工・流通の一貫したシステム作りを目的としている。有るが 充足して向かないともあり、暗中模索の中で隊員の指導助言に大々期待 している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 養蜂の基礎的知識(飼育採収製精)が有る方可。特に経験は同好なり。					
※ 事務局記入 135					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

364 86-016

記入 昭和 61 年 8 月 7 日

調査者氏名

小 堀 泰 之

144

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
1. ホンジュラス	(現地公用語) Apicultura (日本語) 養蜂	新規 交替	(男) 2 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	62 年 9 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia/ Servicio de Extensión Agrícola Ganadera (日本語): 農牧省-農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: SEAG de Caazapá 日本語名称(カアザパ SEAG 事業所) 所在地: Caazapá 県 Caazapá 市 主要都市(ビジャリカ)から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 同事業所は同県の中央事業所で県下に 5 箇所の分事業所を統轄。職員 8 名(所長、農業技師 4 名、事務管理 2 名、生活改善 1 名)の構成。農業普及、指導、生活改善を中心に地域農民の生活向上を目的として活動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務棟(2 部屋) 現在新事務所建築中 61 年度末に完成予定					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技師					
② 技術の範囲: 養蜂技術全般					
③ 業務の形態: 〇 周辺農家の長期巡回指導 〇 農業高校にて実習指導 〇 良系女王蜂の育成及び配布					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象農民は初心者から経験者まで幅広い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現地に 3 専門指導員がいなくて何もない。隊員が着任後、現地の調達が可能 事務所あり					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 現地に 5~6 箇所にはメキシコ人(3 名、女性)					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、ホンジュラスは農業としての養蜂ブームがあり、多くの農家が養蜂に興味を持っている。又、政府も輸出の重要産物として育成拡大を強く望んでおり、現在 2 名の養蜂隊員が活動中である。養蜂の普及、増産の機会を捉えたいことが当面の課題である。が、当地域にも、隊員を中心として一つの主要産物づくりには大きな期待がかけられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 養蜂経験者(女王人工育成技術)(単車免許)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

04688015

記入 昭和 63 年 3 月 23 日

調査者氏名 鮎川 達

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Veterinary (日本語) 獣医師 145	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture, Dept. of Livestock Development and Animal Health Care (日本語): 農業省, 畜産開発, 家畜衛生局					
② 隊員勤務先名称: Animal Breeding Division (日本語名称: 家畜繁殖部) 所在地: Khumaltar, Kathmandu 主要都市()から #					
③ 事業規模及び内容: 飼料管理部門と人工授精部門からなる。人工授精部門は日本の地方畜産試験場, 程度の規模である。対象家畜は牛, 水牛, 鶏, 豚とほらう。隊員は牛, 水牛と対象としてマフコトには獣医師1名, technical assistant 3名, 他4名の人員構成である。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 授精台, 人工授精筒, 電気機器, 精液低温管理 Box, 液体窒素, 凍結精液保管器, 人工授精器具一式, 簡易精液凍結器, etc.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師					
② 技術の範囲: ① 子宮内への精液注入, ② 卵巣触診による発情適期の判定および卵巣疾患の判定, ③ 分娩診断 (胎膜スリップなど) の繁殖障害牛の治療					
③ 業務の形態: ① カマドワのファミリーセンターにおいて定期的に所帯に訪れる地方人工授精師及びファミリーセンタースタッフを対象に人工授精指導を行う ② 地方農場, 地方センターを巡回し, 農場・センターに所属する人工授精師に対し, 人工授精の指導を行う					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
中央, 地方の人工授精師					
⑤ 現地で利用できる機材:					
上記機材					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
追加高い人工授精用精液の調整及び衛生の取り扱いの面での指導が必要としている。凍結精液の製造に関する指導も必要としている。前任者の活動により, 協力隊員への期待は高い。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 獣医科大学卒 ○ 人工授精業務経験1年以上					
※ 事務局記入					

137

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 7 日

調査者氏名 今村 甲

0x6 P8003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Veterinarian (日本語) 145 獣医師	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先 Department of Agriculture					
① 配属先名称(現地公用語): Bureau of Animal Industry (日本語) 農畜産局					
② 隊員勤務先名称: Bacterial & Viral Unit, Research Division, BAI 日本語名称 (細菌ウイルス研究機関) 所在地: Alabang Metro Manila 主要都市(マニラ)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 家禽類(おひよこ, うずら, 鶏)のワクチン製造(ウイルス性肝炎, ニューカッスル)及び検査を目的としてスタッフ7名を配し, 組織培養によるワクチン製造, 研究設備を有する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真参照のこと。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究者 (プロジェクトリーダーの補佐役)					
② 技術の範囲: ワクチン製造が十分にこなせること					
③ 業務の形態: <ul style="list-style-type: none"> 組織培養によるワクチン製造(ニューカッスル等)と効力検査 フィールドリサーチ 他の研究機関のデータやサンプル収集 					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 獣医師(28才) Dr. Olivia Lasam (女性) Assistant head of Unit. タイで6ヶ月間の研修(JICA)を受けている					
⑤ 現地で利用できる機材: 写真参照のこと。(Laminar flow, Magnetic stirrer, Centrifuge, Freeze dryer, Incubator, Deep freezer, Refrigerated centrifuge, Distilling apparatus, FA microscope, Sterilizer etc.)					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語, タガログ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: チームリーダーは以前 Region VII (セブ)において隊員と共にワクチン製造に携わったことがあり, JICA に理解があり技術面だけでなく人間(人格)的協力も期待している。また, リーダーは事務処理にも時間を費やす必要があり, 隊員が, リーダーとカウンターパートと共にプロジェクトを引っぱるべく行くことが期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> 獣医師(特に微生物学を専攻のこと) </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> ワクチン製造に関する知識と経験 </div>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 15 日

調査者氏名 佐々木 聡

086 88004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ズリセン	(現地公用語) Veterinarian (日本語) 145 獣医師	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Region II, Regional Office 日本語名称(オマ地区事務所) 所在地: Tuguegarao 市 主要都市(マニラ)から500キロ					
③ 事業規模及び内容: 同事務所には家畜診療センターが別棟にあり、6名のスタッフが家畜診療と人工授精に従事している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 家畜診療センターに人工授精の精液注入のための器材がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 家畜人工授精師兼獣医					
② 技術の範囲: 人工授精においては、性生殖器触診・早期妊娠診断が得意な事。家畜診療については、主に牛、カバオの簡単な臨床診断及び外科治療が可能である事。					
③ 業務の形態: 同地区の農家からの要請に応じて、出張し、人工授精及び家畜の診療にあたる。また、National Artificial Breeding Center (マニラ)と連絡を取り、人工授精のための凍結精液を準備する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 6人の人工授精師、いづれも大学卒内2名は獣医師。28~40才					
⑤ 現地で利用できる機材: 冷蔵庫、人工授精用凍結精液タンク、注入用器具一式。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語, イロカノ語,					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 人工授精については、現在受精率が牛、カバオ共30%以下である。受精率をあげ、又、農家に対し、人工授精の有用性を説得し、その普及を計る事がJOCVに対して期待されている。又、獣医師については、カウンターパートの診療技術の向上を計る事が求められている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○獣医師 ○人工授精師					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 7 日

調査者氏名

飯塚 駿介

273-88-023 (145)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	VETERINARY 獣医師	交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): PRIME MINISTER'S OFFICE (日本語): 総理府					
② 隊員勤務先名称: KIRAHHA EDUCATION CENTRE 日本語名称(キバハ教育センター) 所在地: コースト州 キバハ 主要都市(ケララ)から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: 同センターは 1970 年に北政の援助で設立された地域開発のモデル地区である。センター内には各種学校、病院、農業用畜センター、酪農場、養鶏場等の施設があり、転居数は 45 名、酪農場 1500ha、乳牛 450 頭を有す。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 機械搾乳器、2 万羽の孵化能力設備等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アドバイサー					
② 技術の範囲: 伝染病と外部寄生虫対策としての防疫、衛生技術の普及の他に、治療・検査技術も必要。					
③ 業務の形態: 乳牛に関する技術をカウレポートに指導する。養鶏部門に対しては防疫強化と孵化率の向上を計画実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専門卒技術員 36 名、獣医、獣医アシスタント 22 名。					
⑤ 現地で利用できる機材: 治療、診断に関する器具。定期的ワクチンは実施しているが、他の薬品は不足気味。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: スウェーデン(7-420077 付)、西独人(中経校教師)					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同センターは自給自足に努力し、センター内の酪農、養鶏の生産品を後援協で他県へ供給しており、生産の維持と増収がセンターの課題である。同センターの生産技術が、増収につながることを確信し近隣農家の技術移転も行いたいことを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 獣医師免許 ○ 経験 2 年以上					
※ 事務局記入					

140

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

364

88-006

記入 昭和 63 年 3 月 5 日

調査者氏名 筒井 信弘

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
1007731 PARAGUAY	(現地公用語) VETERINARIA (日本語) 145 獣医師	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年5月 3次隊	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA. SERVICIO EXTENSION AGRICOLA Y GANADERIA (SEAG)					
(日本語): 農牧省農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: AGENCIA DE SEAG CORONEL BOGADO 日本語名称(農牧普及局の礼ホカド事業所)					
所在地: CORONEL BOGADO 主要都市(インサシ)から 320/50 キロ					
③ 事業規模及び内容: 10礼ホカド事業所はSEAGが全国4ヶ所に持つ中央事業所の1つで9つの地方事業所を統轄している。インサシを含む南部地域での農牧指導、生産改善指導などの拠点となっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
1 昨年新築になった事業所に所長以下10数人のスタッフを有している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師					
② 技術の範囲: 人工受精による牛の改善計画の推進、各種治療および飼養、搾乳技術の指導等広範囲にわたる。ただし乳牛が中心の業務となる。					
③ 業務の形態:					
業務の中心は、地域住民に対するホーム・セラビリティ活動が中心であり、巡回指導の形で行く。また現隊員が実施しているモデル牧場(農協とタイアップ)の業務も継続して行う。症犬病、マセエ、結核、炭疽病などの典型的な疫病に対処するための講習会を実施したり、ワクチンの接種なども活動の中に入ってくる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは現在欠員のままであるが配属の見込みはある。しかし必ずしも相手と同等のレベルであり、個人に技能差があるが人工受精の知識は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一部の機材は揃っているが当国の獣医師の多くは相手からの病状を聞き取り治療をするので治療はあまりしない。家畜の増産計画は日本の援助で大学獣医学部で行われているがほとんど中央の所で、地方の牧畜業者はSEAGが主体で隊員の活動に委ねられている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 獣医師隊員1名、家政隊員1名が活動中。					
⑦ 使用する言語: グアラニ語、スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は牧畜国で牛の総飼育頭数は人口の3倍とも言われている。酪農はコカド系牧畜業者が主体で一部のドイツ人植民者以外は企業化しているところはなく、今後、冷細農家が雑種牛から搾乳している牛種の改善が課題である。SEAGは雑種牛に人工受精を行い乳牛の質改善による現金収入のアップにFQ、小農家の生産改善の一助とする方針で、臨床飼育に詳しい隊員の派遣を強く希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(獣医師免許)取得者で妊娠鑑定(人工受精)の経験があること。					
※ 事務局記入					

141

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

41988012

記入 昭和 63 年 3 月 1 日

調査者氏名 飛高正志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
西サモア	(現地公用語) Veterinary Pathologist (日本語) 獣医師 (145)	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	63年12月 (2次隊)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture, Forestry, and Fisheries (日本語): 農林水産省					
② 隊員勤務先名称: Livestock Div. Laboratory 日本語名称(青産局) 所在地: Apia Avele 主要都市(アピア)から 一キロ					
③ 事業規模及び内容: 西サモア全域の畜産衛生及び病気の治療等が主業務であるが、犬、猫等、ペットも含まれる。 獣医師はウボル島に1名、サバウ島に1名いるのみである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 診療室、検査室、事務室等あり。 検査室、設備は一応整って置かれている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Veterinary officer					
② 技術の範囲: 家畜(馬、牛、山羊、ブタ)及びペット(犬、猫)の病理検査を担当					
③ 業務の形態: 検査室に勤務し、業務にあたるが、必要に応じ、調査研究の為にフィールドに出張することもある。 検査室での診断、治療手術等、設備が乏しく、外来の諸動物の発生検査、飼育検査、accrology、病理検査等の業務を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 検査助手の育成を行うこと期待しているが、特定のカウンターパートはいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一応整って置かれている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 西サモアでは獣医師がウボル島で最低限必要とされているが、現任1名しかおらず、充分な業務がこなせていない。この補充とに要請して来たので、設備提供型の要請である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 獣医師資格 英語力があることが望ましい。実務経験3年以上。病理診断、手術等、経験者が望ましい。					
※ 事務局記入					

142

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 9 日

調査者氏名

飯塚 駿介

273-88-033 (146)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
9>4=3	(現地公用語) (日本語) 飼料作物 146	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE & LIVESTOCK DEVELOPMENT (日本語): 農業畜産庁畜産					
② 隊員勤務先名称: Coast Region Livestock Development Office 日本語名称(ユース州畜産開発局) 所在地: ユース州オバハ郡 マイレシ 主要都市(ケレガラ)から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: 総面積約 1000 ha の牧場跡地の一部において、牧草種子生産 を行う計画が立てられた。この生産された牧草種子は、ユース州内の小規模酪農家、また 公社牧場に分配され、その畜産開発に資する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 肥料、農薬、保石倉庫、車庫及び製氷工場、貯水タンク 池等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ユース州畜産開発局 草地開発課 課長					
② 技術の範囲: 暖地型牧草種子採取、乾草調製及び乳牛の飼養技術一般					
③ 業務の形態: 暖地型牧草種子生産プロジェクトのコーディネーターとして、牧草種子の採取、精選、 保存技術のアドバイスを行う。また、予算請求のための年次計画と、プロジェクト・マネージャー としての役割を担う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 畜産専門学校卒 20才、見込経験 4年程度					
⑤ 現地で利用できる機材: 現在なし。新起に必要となるトラクター、プラウ、ハロー等は キバハ郡の農機リースサービスより借用可能					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 政府が計画している酪農奨励により、多くの問題が生じている。 その一つに飼料不足、特に乾草の相飼料不足が上げられる。この解決策として従来の野 菜を中心とした飼養体系から石酪農家における牧草栽培が急務とされている。これに伴う 牧草不足を補う本計画への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 1. 大学卒(原地学又は畜産学専攻) 本要請の希望業種は家畜飼育であるが、業務上飼料関係に詳しい人物を望む。 普通運転免許。					
※ 事務局記入					

1463

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

87-049

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名 調整員 西村喜継

03187049

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Farmers Cooperative (日本語) 151 農業協同組合	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Consolidation and Rehabilitation Authority (日本語): 連邦土地統合整備公団					
② 隊員勤務先名称: Felcra 本部 日本語名称() 所在地: Jalan Gurney, Kuala Lumpur 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: Felcra は全国に 300 以上の地域プロジェクトを擁し、ゴム、オイルパーム、カカオ などの主要農産物の他、果樹、野菜、羊、手工芸品等の生産により農民の所得増を目指している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農協活動のアドバイザー					
② 技術の範囲: 各地の小規模な農業協同組合(50~100人規模)の資金面、運営面の経営指導が行なえる。					
③ 業務の形態: Felcra 本部に所属し、各地の Felcra 入植地に設立された農協を巡回し、経理、運営面での経営指導を行なう。又、カウンターパートに対して、農協理論、農協経営実務の指導を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は、各地の農協組合長及び Felcra 本部のカウンターパート。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: マレーシア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Felcra は農村部の地域開発及び低所得層の所得増加のための事業を実施しており、農民の自主的組織である農業協同組合の発展に期待を寄せている。Felcra には現在農協への指導経験者がおらず、隊員への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業協同組合での勤務経験(営農・経営)3年以上、 (農業短大卒業程度)					
※ 事務局記入					

104

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 2 日

調査者氏名 飯野

05586010

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語)	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	FARMERS' COOPERATIVE	新(親)	(男) 1 人	62年 月 早い時期	
	151 農業協同組合	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of university affairs
(日本語): 大卒

② 隊員勤務先名称: mse ja institute of agricultural technology (日本語名称(マジョ-農科大学))
所在地: フェニイ県フェニイ市 Technology 主要都市(バンコク)から750キロ

③ 事業規模及び内容: タイ北部の中心であるフェニイにある。1970年に正式に大学として
成立した。生徒数は約1200名である。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 一般の教師と同じ位置

② 技術の範囲: 農業普及及び農業促進事業に経験を持っていること。

③ 業務の形態: 農業普及、方法、協同組合組織の作り方、農業促進技術の方法
などについて生徒に授業をする。又、実践する為のフォーラムづくりも行う。それ故
に、単に授業のみの授業やフォーラムづくりが主体である。実習として参加
することは少ない。各校中心型である。実践中心の農村型ではない。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業の促進(カワノホト)とこれに関して何か新しい方法
があるか指導してもらいたいという希望である。特に生産性を上げる為には、
有効な組織づくりとこれに就いて指導をもらいたいと考えている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大卒

経験5~7年

年齢27~35才

※ 事務局記入

1215

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 日

調査者氏名

丸田 秀士

41388008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パプアニューギニア	(現地公用語) Farmers' Cooperative (日本語) 151 農業協同組合	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): GUP PROVINCIAL GOVT. DIVISION OF PRIMARY INDUSTRY (日本語): カルブ州政府 第一次産業省					
② 隊員勤務先名称: KAMEA RURAL DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(カメア地方開発局) 所在地: PAINA VILLAGE, KUMTIBA DISTRICT. 主要都市(KEREMA)から 40 km					
③ 事業規模及び内容: カルブ州2カカテバ地区は透視1000~1400Mの高地に属し、コシ栽培に適した自然環境下であり、現在年間約70トンの生産を上げている。州政府と第一次産業省を通じてこの地区のコシ生産振興を推進中である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 地方開発局行政官補					
② 技術の範囲: 農業経営に関連した教養を受け、主に協同組合の運営に造詣が深い。若干の経理面の知識を有する事を希望する。					
③ 業務の形態: RURAL DEVELOPMENT OFFICE に属し、主に PAINA 村の村民に対しコシ栽培に関する行政、製出販売情報等对外交渉の窓口となり、強いては地域流通経済に寄与するものである。具体的に言えば、生産資金の管理、生産量の実態掌握、製出集荷に関する量と時期の決定、販売価格のコントロールの確保、州政府向との情報交換等を地域の地方行政官と共同して推進する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: コシ栽培に関する技術水準は高いが地域社会の特殊性からマネジメントに対する理解は低い。カメア高学年、24-28才。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特に業務上必要となる機材は乏しい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: PAINA には不在であるが KAMEA 地方開発局に豪州人ボランティア1名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 近年 PNG のコシ輸出は日本が有意視され、先ずカルブ州政府に配属される名義の隊員の存在が KAMEA 地区の地方行政官の知る所となり彼等の強い希望により州政府を通じて要請がなされた。前任隊員に対しては、コシ栽培技術および農業経営的方面の地域への協力が期待されており受入側の人事体制は極めて安定している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 業務内容が主に行政と経営に重きを置くため、対外交渉等に適合した語学力を望む。					
※ 事務局記入					

319
86002

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 12 日

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) COOPERATIVA PESQUERAS (日本語) 152. 漁業協同組合	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	87年 9 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION AUTONOMA REGIONAL PARA EL DESARROLLO DE (日本語): ナリニョ 県地域開発公社 NARIÑO.-CORPONARIÑO-					
② 隊員勤務先名称: CORPONRINO TUMACO OFICE 日本語名称(事業所) 所在地: CALLE DEL COMERCIO, EDIFICIO VIVEROS 2o PISO TUMACO 市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: CORPONRINOは、3年ほど前に創られた開発公社であり、県全体の地域の経済開発を目的としており、その管轄分野は、農・工・水産・林業等多岐に及んでいる。漁業事業は、このTUMACO事業所が太平洋岸のBOCA DE SANTINGA事業所、CHARCO 事業所の二つを統括し、共に漁業振興に当たっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): (添付写真参照) 共同組合事務所、製氷設備、冷凍庫(80トンの冷蔵及び、10トンの冷凍設備)、漁船2隻、波止場及び倉庫6棟。他にカヌーがある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 漁業共同組合技術顧問					
② 技術の範囲: 地域1500漁民に漁具漁法技術を指導すると共に、漁業共同組合の管理、運営を担当する。					
③ 業務の形態: 当漁業組合は、昨年、運営技術上の問題で、機能を停止してしまった。当面はその再建と、漁民への技術指導に当る。当漁業組合では、現在の処、90名の漁民が参加している。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在調整中					
⑤ 現地で利用できる機材: 共同組合事務所、製氷設備、冷凍庫(80トンの冷蔵及び、10トンの冷凍設備)、漁船2隻、波止場及び倉庫6棟。他にカヌー					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 今回の要請は急拠、他機関からの変更要請となったのであるが、漁業組合の運営上の問題があって、一年前から、事実上運営が止まっている。設備は再開の為に常に稼動状態であり、早期の隊員の派遣を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 漁業組合経験者、及び、沿岸漁業技術者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 6 日

調査者氏名 奥 村 浩 一

319 88005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) ASESORIA-COOPERATIVA (日本語) 152. 漁業協同組合	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	1989 年 2 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION NACIONAL PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO-CODECHOCO (日本語): チョコ州地域開発公社					
② 隊員勤務先名称: CORP. NAC. PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO 日本語名称(チョコ州地域開発公社) 所在地: Cra. 1A No. 22-96 QUIBDO, CHOCO 主要都市(キブド)から _____ キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公社は、チョコ州の地域開発事業に取り組んでいる。漁業部門ではソラノ湾に於てチョコ大学漁業学校と協力し地域漁民への技術指導を行っている。現在国家的規模での同州開発計画が進められているが、特に沿岸漁業開発はその中心となっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 公社本部建物(キブド市)、資源部事務所(キブド市)、その他森林・漁業関係事業所(州内6箇所)、大学所有ランチ2隻、船外機付ボート4隻、冷蔵庫(4~5ト)、一般実験設備、その他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ソラノ湾(太平洋岸BAHIA SOLANO市)事業所を中心として沿岸漁民漁協指導員					
② 技術の範囲: 地域13漁村での漁協結成・運営指導					
③ 業務の形態: ソラノ湾(太平洋岸)事業所及びチョコ大学漁業技術学校の協力を得て、沿岸漁民3,000世帯の漁協結成指導を行う。巡回指導がその中心業務となり、又、市場調査、漁具漁法に関する指導等組合関係全般に亘る仕事内容である。勤務時間は原則として8:00-17:00であるが、仕事の性格上、この限りではない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 現在のところ未定					
⑤ 現地で利用できる機材: 事業所所有船外機付ボート、ランチ、チョコ大学水産学部所有実験設備、教室その他					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当公社は、チョコ州地域開発の事業を行っているが、当地はコロンビアでも最も経済的に貧しい地域であり、公社も財源難でその経営が苦しいのが実情である。天然資源には割合恵まれており、金銀鉱山を始めとして開発が行われている。又森林・漁業資源にも恵まれているが、その運搬方法が未整備の為有効に活用できず、地域住民の経済的基盤向上のネックになっており、それらの総合開発を含めての日本からの地域住民への技術向上指導等、協力を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 沿岸漁業実務経験三年以上、及び漁業組合の経験者					
※ 事務局記入					

149

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 14 日

調査者氏名

今村 甲

02688001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フリピン	(現地公用語) (日本語) 153 村落開発普及員	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): San Enrique Agricultural College (日本語): サンエンリケ農科大学					
② 隊員勤務先名称: San Enrique Agricultural College 日本語名称(サンエンリケ農科大学) 所在地: San Enrique 主要都市(イロイロ)から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数 1100名(35大学生70名), (Agricultural extension school 学生数 140名) 中等学校の生徒が中心のフリピンでは一般的な地域の学校。学内では 牛, 山羊, 豚, 鶏を飼育 また 畑(稲作)や養魚池もある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真参照のこと					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor					
② 技術の範囲及び業務の形態: 分校の学生(中等学校の3,4年生)とその家族を対象に 農業(野菜栽培, 畜産等)のミニプロジェクトを作り, そのバランガイ(村)に ③ 業務の形態: 現金収入の方法を紹介し指導をする。また 学生が卒業しても そのバランガイで働き続けることができるようになる。(Supervised Farming Programと呼ばれる) San Enrique から約 10km 離れたバランガイ Garita が活動の中心地となるが, 赴任当初は 本校のある San Enrique を基地として活動する。状況に応じて Garita に移り生活 することも考えられる。また, 学生を対象とした授業, 実習をカウンターパートと共に 担当する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 学生(16~17才)とその家族。 ♂ 男の先生 2人(30~35才)					
⑤ 現地で利用できる機材: 農家からの農機具(スキ, クワ, カマ, 水牛等)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 10km 程離れた村に アフリカンピースコーパー 1人					
⑦ 使用する言語: 英語, イロゴン					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在 Supervised Farming Program がすでに行なわれているが この指導にあたる先生の経験や知識が乏しく計画通りに進行していない。 確実な指導ができる隊員を希望し期待をしている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒業(農学科), 農業の一般的知識と経験(一年以上)の持ち主。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 25 日

調査者氏名 安部 晋人

05288004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Environmental Management (日本語) 153 村落開発 普及員	新規 (交替)	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	63年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Local Government, Housing and Construction (日本語): 地方行政住宅建設局					
② 隊員勤務先名称: National Housing Development Authority 日本語名称(国家住宅開発公社) 所在地: (NHDA) コロンボ 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 百戸住宅建設運動(1と5)・モテルビレッジ建設 全国各地に長期(2年)のコンドミニアム建設を行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アドバイザー					
② 技術の範囲: 家庭菜園, 手芸, 環境整備, 衛生に係る幅広い知識					
③ 業務の形態: コロンボ都市部におけるスラム街(NHDAによるモテルビレッジとあり。これは貧民街である)を NHDAのスタッフとともに、環境、衛生改善を主として企画し、村内の生活向上の為に収入の糧とむき菜園作り、各種プログラム(運動会、正月行事等)の立案・推進に携わります。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
各村落の青年会代表。					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどなし					
⑥ 第3国人等の配置状況: 63年7月まで 3人のJOCV隊員のみ。					
⑦ 使用する言語: シンハラ語、英語 (和英語、シンハラ語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
1. 住宅建設に伴うコンドミニアムの収入増					
2. 集合体としての施設づくり組織作り					
3. 衛生改善					
ひとと隊員に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
※ 事務局記入					

150

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 12 日

調査者氏名 1/7"11? 調整員

吉村 稔 (印)

23988002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
1/7"11?	(現地公用語) Village Extension Worker (日本語) 153 村落開発普及員	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY of Rural Development (日本語): 地方開発省					
② 隊員勤務先名称: Klaboken 日本語名称(ラボケン村) 所在地: Gbaepo District 主要都市(Kawaken)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 人口 600 の ラボケン村に 2 戸 民家 85 戸 Chiedepo 族 Wolee Memorial Academy (1~6 年の小学校) 生徒数 200 名 教師 4 名(全シバリア人) 牛 100 頭					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 村落開発普及員 小学校教員					
② 技術の範囲: 小学校の理数教科教育、公衆衛生・農業に関する 初歩的な知識					
③ 業務の形態: 村民の一人として生活し、Wolee Memorial Academy に 2 理数教科を担当するかわり、# 戸廻り、農業、畜産を助ける。 Kawaken に 地方開発省の Gbaepo Dist. 事務所があり、 その事務所の Coordinator と共に開発 Project を担当することとなる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒程度(地方開発省の職員)					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 村民は、Wolee Memorial Academy を誇りに 思い、教育の重要性を認めている。隊員は、村民と 共に生活し、生活改善に努め、地方開発省の地方事務所 と共同し、地域開発プロジェクトを進めることとなり、強い 期待がかけられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒、○25才以上					
※ 事務局記入					

151

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 12 日

調査者氏名 リベリア国調整員

吾村 稔

①

23988003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア?	(現地公用語) Village Extension Worker (日本語) 村落南発普及員 153	① 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年1月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Rural Development
(日本語): 地方南発省

② 隊員勤務先名称: Teh Town 日本語名称(テ-村)
所在地: Monts errad 川 主要都市(Monrovia)から 35 キロ

③ 事業規模及び内容: Teh 村の一員として、学校建設、井戸掘り、Health Education 等の村落内に於ける南発プロジェクトを地方南発省のカウンターパートと先に進める。

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Village Extension Worker

② 技術の範囲: 教育プロジェクト、公衆衛生プロジェクト、井戸掘り等に関わる。

③ 業務の形態: 地方南発省の普及員として Teh Town を中心に、広く地域南発プロジェクトに貢献する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒程度

⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地域住民から強く隊員の派遣を要請されており、隊員にかけられる期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○大卒 25才以上

※ 事務局記入

152

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 12 日

調査者氏名 117111P 言語調整員

吉村 裕子 (吉村)

23988004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
117111P	(現地公用語) Village Extension Worker (日本語) 153 村落開発普及員	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Rural Development (日本語): 地方開発省					
② 隊員勤務先名称: Fleuroken 村 日本語名称(フリウケン村) 所在地: Gbaepo District, Grand Gedeh County 主要都市(Kaweaken)から 4 キロ					
③ 事業規模及び内容: 人口 800、牛 200 頭、米作及び火田作を生計をたてている。 村、Fleuroken Elementary School 生徒 350 名、1~6 年生、教員 5 名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 村落及び校舎。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 村落開発普及員及び小学校教員					
② 技術の範囲: 小学生に対し、理科・算数を教える。 地方開発省 Gbaepo District Office にて、地方開発プロジェクト外に参加					
③ 業務の形態: Fleuroken 村に住み、Fleuroken Elementary School にて理科、算数を教える。また、Kaweaken にある地方開発省 Gbaepo District Office と同じ、Water Project, Health Education Project, 農業開発 Project を推進する。 農業の知識と経験がある方がよい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 28~35 歳、高卒程度。					
⑤ 現地で利用できる機材: 無し					
⑥ 第3国人等の配置状況: 7X11 コンピースコー					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 村民は、村の開発、発展に強い関心を示しており、隊員にかけられる期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大卒、25 歳以上					
※ 事務局記入					

153

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 11 日

調査者氏名 17117 調整員

吉村 稔



23988005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
17117	(現地公用語) Village Extension Worker (日本語) 153 村落開発普及員	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	64年1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Rural Development (日本語): 地 方 開 発 省					
② 隊員勤務先名称: Tubmanville 日本語名称(77マレヴィル)					
所在地: Sinoe County 主要都市(Greenville)から 12 キロ					
③ 事業規模及び内容: 人口2万人の町、現在の町をあげて町民の生活レベルの向上を目的とした self-Help Development Programmes を実施中					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): Tubmanville Junior High School (教員数12名、生徒数250名、1~9年生まで)、Self-Help Clinic (職員数8名)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Village Extension Worker					
② 技術の範囲: 中学校にて理科または数学の授業を担当する、Primary Health Care Project に参加する。					
③ 業務の形態: 主に午前中に Tubmanville Junior High School にて数学又は理科のうち科目を教える。午後には、Min. of Rural Development の一員として、保健衛生プロジェクトを実施、施行する。UNICEF の Water Project の導入等仕事の可能性は大きく、隊員の努力により、より大きな成果を期待できる。農業に関する知識がある方がよい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒程度					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 米国ビーター					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
地域住民の生活の向上は、是非とも実現しなければならぬ課題であり、隊員に掛けられる期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大学卒以上、○25才以上、中学生(7~9年生)に物理、化学、数学のうち一科目が教えられること					
※ 事務局記入					

154

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 14 日

調査者氏名 佐々木 聡

046 88006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Food Technology (日本語) 食品加工	新設 交替	(男) 人 (♀) 1 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Don Mariano Marcos Memorial Polytechnic State College (日本語): トン・マリヤノ・マルコス記念 工科大学					
② 隊員勤務先名称: Food Technology Area 日本語名称(食品科学科) 所在地: Cagayan de Oro 市 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数 約 4000人の理系大学(日本の中学から大学までが一階になっ ている)。食品科学科は4年間のコースで、現在学生数 72人。3年前にスタートした。教員教 2名。工業分野での食品加工ではなく、家庭レベルの食品科学を教えている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 同学科用の教室。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 食品科学教師					
② 技術の範囲: 家庭レベルでの保存食料品の加工。高学年の学生に対しては、食品化学、 食品加工、味覚評価のいくつかを指導できる事。					
③ 業務の形態: 主に、3年生に対して、食品加工及び食品化学の基礎を指導する。お年からは4 年生の授業が始まるので、食品分析についても授業を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒、食品科学専攻。27才。					
⑤ 現地で利用できる機材: 冷蔵庫、ガスレンジ、圧力釜、等家庭レベルでの食品加工機材。食品化学分 析に使う機材は88年度に大学側が入れる予定。(別添リスト参照)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語、ビカヤ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 食品科学科は設立されて3年目であるため、まだコースの 内容が確立されていない。また教員も2名で、これから4年生に対する授業を始め ると、教師レベル向上も図らなければならぬ。7の為、JOCVには、授業の充実と 共に、教師との共同作業による授業体制の整備が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大卒、食品科学専攻。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 12 月 3 日

調査者氏名 上野利男

146-87002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア	(現地公用語) FOOD PROCESSING (日本語) 食品加工	新規 (交替)	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	S. 63年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE & AGRARIAN REFORM (日本語): 農業専地改革省 RESEARCH					
② 隊員勤務先名称: DIRECTORATE OF SCIENTIFIC AGRICULTURAL RESEARCH 日本語名称(中央農産試験場) 所在地: デュウマ 主要都市(ダマス)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 3階建てビル2棟, 付属農場1.5ha. スタッフ40名, ワーカー40名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員					
② 技術の範囲: 食品化学分析					
③ 業務の形態: シリア産の果実・野菜について, 各種定量分析を実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ダマスカス大卒, 30~45才					
⑤ 現地で利用できる機材: カールツェイサー, セミマイクロケルダール, スペクトロフォトメーター etc					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語, アラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
各種化学分析機器の使用方法に熟達していること。 前任隊員(59才)が導入した GAS CHROMATOGRAPH が稼働に 到っていないので, 使用できるようにするとともに使用方法を教授する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○食品化学分析実務3年, ○英会話力					
※ 事務局記入					

156

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年12月3日

調査者氏名 上野利男

146-87003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア	(現地公用語) FOOD PROCESSING (日本語) 食品加工	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	63年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF INDUSTRY					
(日本語): 工業省					
② 隊員勤務先名称: INDUSTRIAL TESTING & RESEARCH 日本語名称(工業試験研究所)					
所在地: CENTER, ダマスカス *主要都市(ダマスカス)から10キロ					
③ 事業規模及び内容: 約150名の所員					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 化学部門研究スタッフ					
② 技術の範囲: 食品加工・分析・品質検査					
③ 業務の形態: シリア人スタッフと共に、シリア産果物のカンツツXに対する品質検査・分析等を実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ダマスカス大卒 35才					
⑤ 現地で利用できる機材: UNDPが約5年前に援助した各種機器					
⑥ 第3国人等の配置状況: 4年前迄、UN専門家が数名、現在機械					
⑦ 使用する言語: 英語 部門に6/1溶接、6/1精液機器各1名。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当センターの高価な機器類はUNDPより援助され、UN専門					
家も数名配置されていた。4年前からはシリア人スタッフのみ					
の昇進となり、活力が減少して来ている。活性化源としての					
存在が望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○(業務経験3年以上) ○(英会話力)					
※ 事務局記入					

157

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 23 日

調査者氏名 竹内 清吾
江畑 義徳

(205-88001)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Food processing instructor (日本語) 160 食品加工	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	64年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education. (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Kaimosi Friends College. 日本語名称(カイモシフレンズカレッジ) 所在地: KAIMOSI 主要都市(キスム)から約50キロ					
③ 事業規模及び内容: 学校は秘書科、会計学科、食品工学科から成り、 生徒総数は300名くらい。食品加工の生徒は約30名 (現在1学年と3学年のみ)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、職員室、グラウンド、スタッフハウス。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師。					
② 技術の範囲: 食品に関する知識があって、一般教養(生物、数学、化学)も必要とされる。					
③ 業務の形態: 学校であるため授業を行う。そして、展示会がある時ほど出品物の製造、加工も行う。 ほとんど授業中心。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: セカンダリー卒業(Form 4)の生徒 16~19才					
⑤ 現地で利用できる機材: 化学実験器具、ボイラー、圧力釜、その他。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新設された学科である為講師不足の様を感じる。 その為授業を行い、(あらゆる科目を担当する) 加工実習を行う。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学で食品加工を専攻した人。 授業を担当するため、高度な英語力が必要とされる。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 3月 10日

310
No. 88-017.

調査者氏名 神谷 彦康
 筋 芳信

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) Microbiología de la leche (日本語) 160 食品加工	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	64年 2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Planta Industrializadora de Leche PIL-CORDECRUZ (日本語): チンチブス州地方自治公社乳製品製造工場					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称() 所在地: Km 27 1/2 Carretera al Norte Santa Cruz, 主要都市(チンチブス市)から27.5キロ Warnes					
③ 事業規模及び内容: 乳製品の製造 牛乳、加工乳、ヨーグルト、バター、粉乳、殺菌乳、アイスクリーム					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ビデオカメラ等あり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術補佐					
② 技術の範囲: 原料、製品に関する細菌学的、物理化学的分析					
③ 業務の形態: 品質管理に係る助言。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 研究所職員、サウロ・バレロ 27才 化学技師					
⑤ 現地で利用できる機材: 分析用天秤、遠心分離器、熱消毒器、ビュレット等					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ボリビアにおける乳工業は新しく、品質面において更に技術を必要としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大卒) 1年以上の又は経験の要 30才未満、IBM製のコンピュータ(64KB)の操作の可能な者。					
※ 事務局記入					

159

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 4 日

調査者氏名 西村喜継

03/87014 161 農産物加工

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Teknologi Makanan (日本語) 161 農産物加工	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	63年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Development Authority (日本語): 連邦土地開発公団					
② 隊員勤務先名称: Rancangan Tenggara Timur 日本語名称(トランガロ・テモル)入植地 所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: Fielda はシングルを切り開いて作った数4ヘクタール規模のゴムや オイルパームの入植地を全国に300ヶ所以上経営しており、貧困層を 対象に1ヶ所 200~500家族の入植者を擁している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 入植地には、事務所、小中学校、幼稚園、公民館、モスリ 日用品販売所等がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 婦人を対象とした食品加工に関する講師。					
② 技術の範囲: 入植者婦人を対象に各種食品加工を教えることができる。 又、技術が向上すれば販売用の加工品の指導も考えられる。					
③ 業務の形態: 当初は、入植者婦人を対象に午後の空時間(午前中は婦人達は仕事がある) を利用して、食品加工の講習会を開催する。婦人の技術が向上すれば 販売用を目的とした加工工場の開設、運営をも行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 対象者は入植者婦人。カウンターパートは農業短大(家政)卒の指導員。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: マレーシア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ゴム、オイルパームの国際価格の下落により、入植者の生活は苦しく なっており、支出を減らすため副収入の道を模索しており、その一環 として食品加工をまかせる事になった。将来は「エルダ」マークのピクルスや 加工食品を販売したい考えがあり期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 食品加工全般に渡る知識があり、実務経験又は指導経験(研修 改良普及員等)が3年以上あること。					
※ 事務局記入					

160

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

27-050

記入 昭和 63年 3月 10日

調査者氏名 調整員 西村喜継

03187050

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Food Processing	新規	(男) 人	63年 7月	
	(日本語) 161 農産物加工	交替	(女) 人		
			(男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Consolidation and Rehabilitation Authority (日本語): 連邦土地統合整備公団					
② 隊員勤務先名称: Felcra 本部 日本語名称(フェルクラ本部) 所在地: Jalan Gurney, Kuala Lumpur 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: Felcra は全国に300以上の地域プロジェクトを擁し、ゴム・オイルパーム・カカオなどの主要農産物の他、果樹、野菜、羊、手工芸品等の生産により農民の所得増を目指している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農産物加工のアドバイザー					
② 技術の範囲: 各地の協同組合内で生産が行なわれている農産加工品(ショウユ、クリソース、パン他)の実際の生産指導が出来ること。					
③ 業務の形態: Felcra 本部に所属し、各地の農協内の小規模工場(5人未満)における農産物加工を巡回しながら指導する。 現在、ショウユ、バナナチップ、酢などが生産されており、今クリソース・パンの工場が計画されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は一般農民とカウンターパート(職員)。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Felcra では主要産品以外の産品の現金収入化を目指しており、農産物加工もその一環として、ショウユ、酢、バナナチップの生産を行なっている。 また、品価面や生産量に問題もあり隊員への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験(3年以上) (農業高校卒)					
※ 事務局記入					

161

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 8 月 25 日

調査者氏名 奥 村 浩 一

319 86-104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) PROCESAMIENTO AGRICORA	新規	(男) 1 人	1988年 3月	
	(日本語) 161.農産物加工	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): FUNDAEC					
(日本語): 科学教育財団					
② 隊員勤務先名称: FUNDAEC CENTRO AGRO INDUSTRIAL 日本語名称(科学教育財団農業生産センター)					
所在地: ARROBLEDA 村 [本部=Cra. 41 No. 5-C-116 CALI] 主要都市(カリ市)から 5.5 キロ					
③ 事業規模及び内容: カカ州地域農民への農業技術振興にあっている機関である。50人のスタッフからなり、農業センターには12名が養豚(主に農民に優良品種子豚=年産 600頭の提供)、果実ジュースの生産(日産40Kg)、大豆の生産(計画中)等を行い、収益を農民への農産振興への低利貸し付けに振り向けている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい)カリ市に本部庁舎、ARROBLEDA 村に農業生産センターを持つ。同センターには、養豚畜舎及び養豚関係機種機材、ジュース生産設備、大豆用栽培農場を持つ					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 果実加工技術指導及び、大豆生産管理技術指導員					
② 技術の範囲: 果実加工技術指導及び、大豆生産管理技術					
③ 業務の形態: 現在、同センターでは、日産40Kgの果実ジュースの生産を行っているが、この技術を各果樹栽培農家に普及、更に同センターにて技術実地指導を行う。農家への技術巡回指導も重要な業務となる。勤務時間は午前8時から午後5時までである。大豆栽培に関しては、その収穫後の品質管理等の技術指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在検討中					
⑤ 現地で利用できる機材: ジュース生産設備、大豆栽培農場、及びそれらに必要な一応の機材は整っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
④ 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 果実加工関係技術経験者、及び大豆に関する加工経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 02 月 06 日

調査者氏名 奥 村 浩 一

319 88004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) PROCESAMIENTO AGRICOLA	新規	(男) 1 人	198年 2月	
	(日本語) 161. 農産物加工	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION NACIONAL PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO					
(日本語): チョコ州地域開発公社					
② 隊員勤務先名称: CORPORACION NACIONAL PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO(日本語名称(チョコ州地域開発公社))					
所在地: Cra. 1, No. 22-96 QUIBDO, CHOCO, COLOMBIA 主要都市(QUIBDO)から . . . キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公社は、チョコ州の地域開発事業に取り組んでいる国家機関である。資源が豊富であるにも拘らず、インフラ整備の遅れから開発が思うように進んでいないのが現状で、当国で最貧地域となっており、現在、国家規模での開発計画が進められている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 公社本部(キブド市)、資源部事務所、その他州内6個所の事業所					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同公社資源部農産物加工指導員及び農協結成指導員					
② 技術の範囲: 農産物加工技術全般					
③ 業務の形態: 現在結成中である各地農業協同組合にて農産物加工の指導を行う。特に当地域では、自給自足の農業形態であり、更に交通網の未整備から農産物の出荷がかなり困難な状況にあり、唯一加工産品としての方法に頼らざるを得ないのが現状である。しかし、それらの技術は現在皆無であり、地域開発の大きなネックとなっている。業務としては、市場調査から推奨農産物選定、農業指導等広範な内容となる。又、地域農協への巡回指導も併せて行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在未定					
⑤ 現地で利用できる機材: ジープのみ					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当公社は、チョコ州地域開発の事業を行っているが、当地はコロンビアでも最も経済的に貧しい地域であり、公社も財源難から経営がかなり困難な状況であった。近年、天然資源が豊富な事等大変注目を浴びる様になってきており、現在の政府もその総合開発に本格できに取り組む様になってきた。特に、日本に対する期待が大きく、全面的総合開発に関する技術援助を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農産物加工技術経験3年以上、農協経験者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 10 日

調査者氏名

34088002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
グアテマラ	(現地公用語) PROCESAMIENTO DE AGRICULTURA (日本語) 農産物加工 16/	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Ministerio de Agricultura y Alimentacion</i> (日本語): <i>農牧省</i>					
② 隊員勤務先名称: <i>Region 4 Habit Chimaltenango</i> 日本語名称(<i>チマルテナンゴ</i>) 所在地: <i>チマルテナンゴ市</i> 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: <i>全国に亘り所屬する試験場のひとつとして約20人の農業技術者が勤務している。野菜、果樹類栽培指導に加え、加工の力を求めている。</i>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <i>農業技術者(加工)</i>					
② 技術の範囲: <i>農産物(特に、野菜果樹)の加工(シヤムが中心)の指導を試験場を通して技術する。</i>					
③ 業務の形態: <i>月曜～土曜、朝8時～1時半 農場へ上記産物の試験加工を行う。一般農家に指導を行うことと並行し、又産物の保存方法等について相談を受ける立場になる場合がある。</i>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <i>農業技術者の大半が、当地国立大学の出身であり、技術的に十分な成人資格カウンターパートを授けようとしている。</i>					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: <i>ナシ</i>					
⑦ 使用する言語: <i>西語</i>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <i>気候条件から乳、豆、小麦等の果樹類が豊富で、国内市場向けに加工、シヤム加工の普及を求めている。</i>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
<i>農大卒か同等の加工技術経験があること。農畜率も高いため。</i>					
※ 事務局記入					

154

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 3月 4日

調査者氏名 浜田 守彦

ホندهュラス事務所長

鶴巻 法岳

349 87018

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホندهュラス	(現地公用語) <i>procesamiento de productos agrícolas</i> (日本語) 農産物加工 (161)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	64年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Secretaria de Recursos Naturales</i> (日本語): 天然資源省					
② 隊員勤務先名称: <i>Escuela Nacional de Agricultura</i> (日本語名称(国立農業学校)) 所在地: オランチョ県 カタマラ 主要都市(テグシカ)から 200キロ					
③ 事業規模及び内容: 面積約 230ヘクタールを有する生徒数約12名 教員数約50名 3年全学制農業短大, 園芸科, 農業科, 畜産科 農業機械科, 一般教養 がある					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 実習室(植物学, 生物学, 化学工産) 教室, 食堂, 病院, 図書館, スパ, 宿舎					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 園芸科の農産物加工部門の指導教官					
② 技術の範囲: 野菜, 果実の加工, 野菜利用促進のための 調理実習, 栄養改善指導					
③ 業務の形態: 午前は実習として野菜を中心とした農産物 の加工を生徒に指導する 午後は学校の食堂を 中心に調理指導, 栄養改善指導を行なう					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 学生は 現地の高校を 卒業した 17~24才 までの男子 カウンターパートは 大学卒業経験無					
⑤ 現地で利用できる機材: オートクレーフ, 果汁搾取機, 大型冷蔵庫					
⑥ 第3国人等の配置状況: 70人(女) (女)					
⑦ 使用する言語: ス페인 語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 野菜科では 年間 600余り 野菜を作物 生産(7割が消費量が少なくや供給過剰気味である そこで加工部門の新款と料理講習等による需要の拡大 を計りたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒 農産加工学, 利用学 しくは栄養学の専攻者 加工の実務経験があることが望ましい					
※ 事務局記入					

165

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和63年3月9日

349 86016

調査者氏名

ホンデュラス事務所長 鶴巻法 林山一郎

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Procesamiento de Productos Agrícolas. (日本語) 農産物加工 (161) (025)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	64年1月	
(1) 配属先 Universidad Nacional Autonoma de Honduras (LINAH)					
① 配属先名称(現地公用語): Centro Universitario Regional del Litoral Atlantico (CURLA) (日本語): ホンデュラス国立自治大学 ラ・セイバ校 農学部					
② 隊員勤務先名称: Facultad de Agronomia, Dept. de Produccion Vegetal 日本語名称(栽培植物生産科) 所在地: La Ceiba, Atlantida 主要都市(テグシガルシア)から50キロ					
③ 事業規模及び内容: ホンデュラスに存在する唯一の国立の四年制の農業大学。 首都テグシガルシアに本校、ラ・セイバに分校がある。ラ・セイバ校に勤務。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一応の学科別の設備は完備してはいる。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 農産物加工技術全般 (醗酵食品学、微生物学、食品工学、衛生学 etc...)					
③ 業務の形態: 農産物加工の実習(シリアル、酢漬、ワイン、砂糖菓子、酢、ケチャップ etc...) および理論面の授業					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ノル人、大卒、 乳加工、食肉加工については高度な技術を有する。					
⑤ 現地で利用できる機材: 乳加工、食肉加工に用いる機材を創意工夫で使用する。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ノル人(数人)、アメリカ人 他。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同大学は乳、および食肉加工についてはある程度の技術も実績もあるが、農産物加工についてはほとんど存在しないと言っても寧ろ技術の確立を望んではいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> 大卒、男性、2年以上の実務経験を要する					

166

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 9 日

調査者氏名 田中敏裕
(若林玲生 1/2 製菓・製パン)

32888002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ共和国	(現地公用語) Confiteria y Panaderia (日本語) 162 製菓・製パン	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	64年/月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Asociación Dominicana de Rehabilitación (日本語): ドミニカリハビリ協会					
② 隊員勤務先名称: Centro de Rehabilitación 日本語名称(リハビリセンター) 所在地: Santo Domingo 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国11ヶ所に支部を持つ。首都のリハビリセンターには、学校とリハビリ施設、工場の三部門があり、隊員の働く工場部門には70~80人の生徒(障害者)がいて職業訓練を受けている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容 製菓・製パン技術指導員					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 製菓・製パン					
③ 業務の形態: リハビリセンターの職業訓練校にて、社会復帰不可能な者を中心に、製菓・製パンの技術指導及び管理運営を行なう。採算ベースにのせよことを期待しており、製菓・製パンの味つけやデザインなど市場調査することも必要。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 職業訓練生約10人(未経験、16才以上で小学生レベルの知能水準) カウンターパートは特になし。					
⑤ 現地で利用できる機材: 家庭用オーブン、冷蔵庫、製菓・製パンに必要な器具					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 社会復帰可能と思われる生徒らに対しては卒業後自分で製作・自立できるように技術指導を行なう。材料費等のコストは出来上がった菓子・パンの売上でまかなう運営にゆくこと。生徒らに対する衛生教育。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 手作りを中心とする広範囲な製菓・製パンについての知識。					
※ 事務局記入 157					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 6 日

調査者氏名 奥 村 浩 一

319 88006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) PRPCESAMIENTO DE PRODUCTO PESQUERO (日本語) 166.水産物加工	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	1989 年 2 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION NACIONAL PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO-CODECHOCO- (日本語): チョコ州地域開発公社					
② 隊員勤務先名称: CORP. NAC. PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO 日本語名称(チョコ州地域開発公社) 所在地: Cra.1A No. 22-96 QUIBDO, CHOCO 主要都市(キブド)から-----キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公社は、チョコ州の地域開発事業に取り組んでいる。漁業部門ではソラノ湾に於てチョコ大学漁業学校と協力し地域漁民への技術指導を行っている。現在国家的規模での同州開発計画が進められているが、特に沿岸漁業開発はその中心となっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 公社本部建物(キブド市)、資源部事務所(キブド市)、その他森林・漁業関係事業所(州内6箇所)、大学所有ランチ2隻、船外機付ボート4隻、冷凍庫(4~5ト)、一般実験設備、その他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ソラノ湾(太平洋岸BAHIA SOLANO市)事業所にて漁業組合水産物加工指導員					
② 技術の範囲: 地域13漁村組合(結成予定)漁民への簡易水産物加工指導					
③ 業務の形態: ソラノ湾(太平洋岸)事業所を中心に、沿岸漁民3,000世帯への簡易水産物加工指導を行う。巡回指導がその中心業務となり、又組合員への指導が中心となるので、漁具漁法に関する指導、組合関係全般に亘る仕事内容である。勤務時間は原則として8:00-17:00であるが、仕事の性格上、この限りではない。将来はハイソラノ市にて組合経営の総合水産物加工センター設置の構想もあり、具体化の場合は同設立構想企画にも参画する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 現在のところ未定					
⑤ 現地で利用できる機材: 事業所所有船外機付ボート、ランチ、チョコ大学水産学部所有実験設備、教室その他					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当公社は、チョコ州地域開発の事業を行っているが、当地はコロンビアでも最も経済的に貧しい地域であり、公社も財源難でその経営が苦しいのが実情である。天然資源には割合恵まれており、金銀鉱山を始めとして開発が行われている。又森林・漁業資源にも恵まれているが、その運搬方法が未整備の為有効に活用できず、地域住民の経済的基盤向上のネックになっており、それらの総合開発を含めての日本からの地域住民への技術向上指導等、協力を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 沿岸漁業実務経験三年以上、及び漁業組合の経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 9 日

調査者氏名

飯塚 駿介

273-88-005 (170)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
273. フィリピン	(現地公用語) FORESTRY (日本語) 170 森林経営	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF STATE PRESIDENT'S OFFICE (日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: CAPITAL DEVELOPMENT AUTHORITY DEPARTMENT OF HORTICULTURE AND CONSERVATION 所在地: トドマ 日本語名称(首都開発公団) 主要都市(メニスマ)から500キロ					
③ 事業規模及び内容: トドマに首都が移つて10数年と経過しているが、今般に各国からの援助により主新建設中である。隊員は緑化保全部にて活動する緑化協力プロジェクトとして協力隊から年間2000万円の予算がつけられている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 隊員は約2000人と対象にしている					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: FOREST OFFICER.					
② 技術の範囲: 植林、病虫対策等に関する広範囲な知識					
③ 業務の形態: HEAD OFFICERの下に位置づけられ約400人の労働者及び機材の管理者となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 協力隊から援助された資金にて充実している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 緑化保全部においては無し。					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本人(協力隊長)に対する評価が高く、期待も大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒 自動車・単車運転免許証					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 02 月 06 日

調査者氏名 奥 村 浩 一

319 88007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) APROVECHAMIENTO FORESTAL (日本語) 170 森林経営	新〇規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	1985 2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION NACIONAL PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO (日本語): チョコ州地域開発公社					
② 隊員勤務先名称: CORPORACION NACIONAL PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO (日本語名称(チョコ州地域開発公社)) 所在地: Cra. 1, No. 22-96 QUIBDO, CHOCO, COLOMBIA 主要都市(QUIBDO)から...キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公社は、チョコ州の地域開発事業に取り組んでいる国家機関である。資源が豊富であるにも拘らず、インフラ整備の遅れから開発が思うように進んでいないのが現状で、当国で最貧地域となっており、現在、国家規模での開発計画が進められている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 公社本部(キブド市)、資源部事務所、その他州内6個所の事業所					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 同公社資源部林業部門指導員及び林業組合指導員					
② 技術の範囲: 林業関係技術一般、製材から木工までの材木利用についての指導、及び森林経営					
③ 業務の形態: 現在結成中である林業協同組合にて森林活用の指導、有用種の選定、指導を行う。当州は、当国でも有数の森林資源を有し、近年乱伐採からその資源が枯渇化する恐れも出てきた。最近までオランダ政府の援助による森林の活用研究が行われてきたが、本年その契約が切ることになっており、その後を日本に引き継いで貰いたい意向である。業務としては、木材伐採からその製品化まで、林業組合に対し指導助言を行い、又、地域住民への巡回指導も併せて行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在未定					
⑤ 現地で利用できる機材: ジープのみ					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当公社は、チョコ州地域開発の事業を行っているが、当地はコロンビアでも最も経済的に貧しい地域であり、公社も財源難から経営がかなり困難な状況であった。近年、天然資源が豊富な事等大変注目を浴びる様になってきており、現在の政府もその総合開発に本格できに取り組む様になってきた。特に、日本に対する期待が大きく、全面的総合開発に関する技術援助を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について〇印で囲むこと): 林業関係技術経験3年以上、組合経験者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 1 日

調査者氏名 リベリア調整員

吉村

税 (印)

23988009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
17717	(現地公用語) Ecology (日本語) 生態 生態調査	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年1月	
(1) 配属先 177					
① 配属先名称(現地公用語): Forestry Development Authority (FDA) (日本語): 森林開発公社					
② 隊員勤務先名称: Sapo National Park 日本語名称(サポ国立公園) 所在地: Juazon, Sino 111 主要都市(Greenville)から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: リベリアで最大の規模を誇る、サポ国立公園は 505 平方マイルの広さを持ち、動植物の宝庫である。FDAは同公園内の生態調査、自然保護、ツアーの企画を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): FDAのJuazon地方事務所、公園内にキャンプ場及び Research Station がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Ecologist					
② 技術の範囲: 公園内の動植物の生態を調査し自然保護に努め、同時に地域住民への教育プログラムにも参加。					
③ 業務の形態: 公園内の Research Station に常駐し、カウンターパートと共に、公園内の生態調査を行う。国立公園周辺の住民に対し、自然保護の教育プログラムを行っている。時と場合により参加する事が期待される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒程度					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどなし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカン・ヒスロー					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 17717の森林は急激に破壊されており、熱帯林とそこに生息する動植物を保護する為に生態調査は不可欠である。自然保護を訴える為に重要な仕事として協力隊の派遣が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大卒以上 ○生態調査の経験があること					
※ 事務局記入 177					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 11 月 28 日

2838800

調査者氏名 大芝 啓明 西川 和夫



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ザンビア	(現地公用語) Wildlife Biologist (日本語) 173 生態調査官	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	63年12月 (63年度2次隊)	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Lands & Natural Resources, Department of National Parks & Wildlife Service (日本語): 土地天然資源省, 国立公園野生動物局					
② 隊員勤務先名称: Chinzombo Research Station (Luangwa Command) 日本語名称(チンゾンボ調査基地) 所在地: Chinzombo Research Station, P.O. Box 18 Mfuwe 主要都市(チンボウ)から150キロ					
③ 事業規模及び内容: 現在行われている調査は以下の通り。フェの総合的調査, カムクツツの生態調査(ザンビア人Biologist) 水鳥センサス, 野生動物の寄生虫調査, ビビの遊動域調査(隊員), アカシア木死亡木の経年変化調査(アシスタント・レンジャー)。その他カバ, ツウのモニタリングセンサス, 山火事の消火, 密猟者取りしめ等の業務を行われる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): South Luangwa National Parkの東6kmの地奥に位置する。8室の事務所のあるフラットが1棟と, 倉庫が1棟あるだけの簡素なステーションである。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 形式上はLuangwa Command(5つの公園を含む)の調査管理部門の指揮官である。					
② 技術の範囲: 植物から動物まで幅広い対象を相手として調査計画を立案し, 実行し, 報告できること。個々の分野に固有の調査手法を駆使できることと共に, 状況に応じて創意工夫ができること。					
③ 業務の形態: 所属Commandが抱える公園やゲームマナー・ジメトエリアの直面する問題を把握し, それを解決するための調査研究を企画, 実行し, 報告し, 公園やG.M.A.の維持管理を行う。実際の調査作業はレンジャー・スカウトと共に, あるいは彼等を使って行う。公園内における単独行調査, キニアを扱った調査は安全確保の点から認められていない。調査には常に火器(ライフル, ショットガン)を携行する必要が有る。現在隊員用の調査用車両がないため, 調査はすべて徒歩で行われている。62年度にはJ.I.C.A.からの車両が到着する予定である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 同国Biologistは4年制大学卒業, さらに外国でマスターコースを終了したものが主流。レンジャーはザンビアの野生動物学校卒, スカウトはForm 5 修了程度。					
⑤ 現地で利用できる機材: 配属先機材として双眼鏡, 顕微鏡, 各種の火器, 植物標本及び土団, 空中写真が利用できる。その他, J.O.C.V. 供分として双眼鏡, 望遠鏡, ミラー, フラッシュ, カメラ, 実体顕微鏡, 乾燥器, 解剖セット, 距離計, コンパス等が利用可。圖書の種類はきわめて貧弱である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: J.O.C.V. の2名以外は無し。ただしプライベートの欧米人研究者をVolunteerとして活動中。					
⑦ 使用する言語: Nyanja (ニャンジャ語) 及び英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ザンビア全土には19の国立公園があり, その国土面積に占める割合は10%に近く, 全アフリカ諸国中で最も高い。しかしながら経済の悪化から維持管理はほとんどなされておらず, 荒れにまかされたままである。調査管理部門でも予算及びプロフェッショナルスタッフ(Biologist)の不足が, 1975年以降見べき成果を挙げることができず, 公園局ではこの部門の要職であるBiologistにJ.O.C.V.隊員を7名入, 物心両面の援助を受けてこの部門の活性化を計ろうとしている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 植物から動物まで幅広い学術的知識を有する事。可能な限り豊富な野外調査の経験を有すること。大学卒業程度の学歴を有すること。ある程度年齢の高さから他のスタッフとの釣り合いを望ましい。英語力, ことに文章(英文)作製の能力が高いこと。心身共に頑健であること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

04088019

記入 昭和 63 年 3 月 18 日

調査者氏名 奥川 遠
中村 純

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネーデルラント	(現地公用語) forestry	新規	(男) 1 人	64年1月	
	(日本語) 植林 174	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Panchayat and Local Development (日本語): 地方開発省					
② 隊員勤務先名称: District Panchayat Secretariate, Mokumpur 日本語名称(アムステルダム開発事務所) 所在地: Hetouda, Mokumpur 主要都市(Hetouda) 市内					
③ 事業規模及び内容: 郡内 8 Village Panchayat を対象とする 19 族の命開発事業					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): field office					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 3rd class officer (Proj. Development Officer 以下)					
② 技術の範囲: 森林育成(植樹, 植竹)					
③ 業務の形態: 現地 field office を拠点とし他業種と4-6を組んで農業面からの 地域開発を進める 村事業内での他業種との接点を探る。(基本調査, ニード分析, 計画立案, コーディネイト, 巡回指導, 1940 トリプの重点開発など)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象全民衆取手職労層(男性)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ネーデル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Cheong 開発事業の国王推奨などに進められる 事業内での林業関係予算の少く、独自に森林保全を行って、ITF 他の事業企画との関連、4-6内での位置付けは、森林関連の企画には 事業全体の功利的上昇を望む。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○専門高校卒以上 2 人以上の植林経験が望ましい					
※ 事務局記入 173					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 2 月 20 日

調査者氏名 奥 村 浩 一

319 86-105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) INDUSTRIA FORESTAL	新規	(男) 1人	1988年 3月	
	(日本語) 175 木材伐採	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION NACIONAL PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO-CODECHOCO-					
(日本語): チョコ州地域開発公社					
② 隊員勤務先名称: CORP. NAC. PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO 日本語名称(チョコ州地域開発公社)					
所在地: Cra. 1A No. 22-96 QUIBDO, CHOCO 主要都市(キブド)から --- キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公社は、チョコ州の地域開発事業に取り組んでいる。殆どの地域は熱帯樹林で覆われており、森林経営が当開発公社の中心になっている。現在は、森林関係の地方の組合への技術指導等を行っているが、交通の便の悪さや経済基盤がないため、開発計画が思うように進まないのが現状である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 公社本部建物(キブド市)、資源部事務所(キブド市)、その他森林・漁業関係事業所(州内6箇所)、ジープ、ランチ、その他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: BELLAVISTA (QUIBDO市ATRATO川を3時間下った地域) 木材組合技術顧問及び本部顧問					
② 技術の範囲: 木材伐採から運搬、製材技術の指導、組合育成への指導助言					
③ 業務の形態: BELLAVISTA木材組合にて木材伐採から運搬、製材技術の指導、組合育成への指導助言等を行うと共に、本部に於て、地域での林業育成計画作成、助言を行う。本部での勤務時間は8:00~5:00である。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在のところ未定					
⑤ 現地で利用できる機材: BELLAVISTA木材組合製材所、水路木材運搬用船舶、事業所所有車、その他					
⑥ 第3国人等の配置状況: 青年協力隊員1名					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当公社は、チョコ州地域開発の事業を行っているが、当地はコロンビアでも最も経済的に貧しい地域であり、公社も財源難でその経営が苦しいのが実情である。天然資源には割合恵まれており、金銀鉱山を始めとして開発が行われている。又森林・漁業資源にも恵まれているが、その運搬方法が未整備の為有効に活用できず、地域住民の経済的基盤向上のネックになっており、それらの総合開発を含めての日本からの地域住民への技術向上指導等、協力を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 林業(伐採・製材)実務経験三年以上で、運搬技術の知識を有する者。組合等の経験や知識のある者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 日

調査者氏名

丸田 秀 士

41388010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Timber Felling	新規	(男) 1 人	63年12月	
	(日本語) 175 木材伐採	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Western Province, Provincial Forestry Office (日本語): ワズ省、森林局					
② 隊員勤務先名称: Peri Community Sawmill 日本語名称(ローマ字): 製材所 所在地: BALIMO 主要都市(Pom)から *口					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 伐採 植林 機械整備					
③ 業務の形態: 州の森林局のモニ、地域住民に於て運営されている製材所において、トヨタ・スタック・フォークに対して、伐採、製材、販売、植林の指導、助言を行なうことが主な業務となる。また現在稼働中の製材機械の保守、特にエンジン部分の整備、修理が主であることが強く望まれる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: チェーンソー、製材器					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在なし(過去にCUSOがいた)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 'マネージメントの問題で在期を終了せざるを得ないCUSOの代わりにという事で、期待は大きい。当時のマネージメントより新しいマネージメントに代わることには特に大きな問題はなく、業務が遂行されているとの事。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明記のこと): ○2年間の実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

88-003

記入 昭和 63 年 3 月 1 日

調査者氏名 古賀正孝

03188003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Natural Resource Survey (日本語) 181. 漁具漁法(資源調査)	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Jabatan Perikanan Sabah, Bahagian "Aquaculture & Research"					
(日本語): サバ州水産局 養殖・研究課					
② 隊員勤務先名称: Pusat Penyelidikan Perikanan Likas 日本語名称(リカス水産研究センター)					
所在地: Pusat Penyelidikan Perikanan Likas, 89000 Kota Kinabalu 主要都市(KK市内)から 4 キロ					
③ 事業規模及び内容: 水産部は大きく分ると淡水部門、養殖・研究部、海洋部門があり、その中で養殖・研究課には、試験研究班、種苗生産班、資源調査班が置かれている。水産資源調査班では、資源調査を行い、漁業情報等、規制の基礎資料とする。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 試験船(20t) 日本製ヤンマ(Sahabat号) その他調査に必要な器具がある。魚探・水温計・レーダー、トルクメーター。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産研究員					
② 技術の範囲: ① 資源調査: 統計学手法を用いた資源の調査がてきること。					
② 分類: おもに魚類の分類(標本)					
③ 業務の形態: ① 資源調査: 試験船を使用した操業・市場調査・標本船調査を行い、その結果を統計的手法を用いて整理する。					
② 標本分類: 研究所内にある魚類標本の分類、サンプル数約2000。未整理の標本あり。					
④ 対象者 の の技術水準、学歴及び年齢: Mr. Richard Chai (A.F.O.) 大卒 40才 くらい(在任)					
他に 6名のスタッフ。					
⑤ 現地で利用できる機材: ① 試験船(20t) 魚具一式、測定器具、IBM-PC コンピューター。					
⑥ 第3国人等の配置状況: VSO(マイクロハイオン・フランクソン) 1名					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サバ州の水産界は大きく分けて、エビ漁場とその他の魚類に分けられる。しかし、現在までのところ、これらの水産資源の調査は行なわれておらず、前任隊員がその口火を切ったばかりである。サバ水産部では、この報告を受けて、水産資源の調査の大切さを知り、現実の調査を指導できる隊員を待っている。又、その部門を拡充中である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明くこと):					
○(大学卒・水産専攻) で統計処理及び調査がてきること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 11 月 10 日

調査者氏名 安部 晋弘

252 88005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリ・ランカ	(現地公用語) Fishing Gearmend Methods (日本語) 18/ 漁具漁法	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Fisheries (日本語): 漁業省					
② 隊員勤務先名称: District Fisheries Extension Office 日本語名称() 所在地: ニゴンボ 主要都市(コロンボ)から 35 キロ					
③ 事業規模及び内容: 20,000人の沿岸漁民に対し、FAOや日本専門家支援による 沿岸漁業の開拓・整備を行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 漁具漁法一般及び漁業資源開発の知識と経験					
③ 業務の形態: ニゴンボ沿岸海域における漁業資源調査(漁獲量の統計, 資源/に よる漁獲の極限, ラグーン内の養殖の可能性)を行う。 主たる資源は、ふえふさばい、平アジ ラグーン内ではエビとカニである。 インド洋では、FAOが、まじり、かつお、鰹に力を入れている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 18歳					
⑤ 現地で利用できる機材: ない					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シンハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 沿岸漁民への漁具ボートなどの援助が多くはじ まっている。資源の減少の問題もあり、特にラグーン内の資源の減少は顕著な ものである。資源調査を行うことに対する期待が隊員に期待されている。 いかに					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 漁具漁法一般, 漁業資源解析, 漁業資源保護の知識と経験 ○大卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 1月 11日

調査者氏名 和泉 寺

221-87-021

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エリトリア	(現地公用語) Fishing Gear Technologist	新規	(男) 1人	63年 8月	
	(日本語) 漁具漁法 181	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Fisheries Resources Development Department					
(日本語): 農業省 漁業資源開発局					
② 隊員勤務先名称: Fishing Technology and Fishing Gear Improvement 日本語名称(漁具漁法改良部)					
所在地: スワン 512 バハルダール Division 主要都市(アスババ)から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 各種 刺し網, 地引網, 漁民への配布, 技術指導を行って いる。各種網類の修理の輸入品である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ワークショップ。刺し網修理用工具類					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: テクニカルアドバイザー					
② 技術の範囲: 各種漁網のメンテナンス, 修理, 又, 簡単な船外機の修理も 出来ること。					
③ 業務の形態: スワン 512 バハルダールにて漁民への各種漁網に関する 使用方法の技術指導, 又, 修理方法の指導 指導地域の 合, 刺し網の選抜, 改良の重要な業務となる。 その他, 小型木造船の操舵方法の指導及び, 魚の食べ方の指導 を地域住民に行うことである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 各地の漁民を対象者 技術水準, 学歴 未定					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般的に漁具修理工具 各種漁網					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: エリトリア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 多量の湖があり, 口元の魚資源を確保するにわたる 漁業全般の技術向上が急務であり, 水産口日本の技術力を期待し 極めて大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
短大卒以上 経験年数以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 4 月 15 日

調査者氏名 鈴木敬一

261-86-015

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Apparataux et Methodes de Pêche (日本語) 181 漁具漁法	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère du Développement Social (日本語): 社会開発省					
② 隊員勤務先名称: Centre de Pêche 日本語名称(漁業センター) 所在地: Goudomp 主要都市(Ziguinchor)から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数 10~20名 に対する 漁業指導					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ヒロ-7"2, 船外機1, 漁網(引網1, 刺網1) 他機関の所属ではあるが ヤマハプロダクツボート 干物台, くん製室 常時借用可能					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Centre de Pêche 教師(漁業指導員)					
② 技術の範囲: 漁法(引網, 刺網等)の指導					
③ 業務の形態: 石井修生と共に 出漁し 漁業指導 を行う 出荷 に関し 助言する 簡単な加工指導を行う					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 大部分が 投網漁 経験者 (網の修理は出来る) 年齢 25~35才					
⑤ 現地で利用できる機材: ヒロ-7"2, ヤマハボート1, 船外機2, 漁網, 加工用包丁, 磁石, ホ-メ度計等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 1人					
⑦ 使用する言語: フランス語, アンティグ, バラント ティオウ (現地語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在, 漁法に関して 豊かな知識, 技術を有する者が 少ない 地引網に 対し 漁に 頼っている 状態 であるので 他の漁法 漁具の 指導を (石井修生に 対し) 望んでいる.					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 漁具漁法の 知識を有する者, 船外機 加工 (主に くん製) に関して 簡単な 知識を有する者. (天彦)					
※ 事務局記入					

319
86005

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 10 日

調査者氏名 魚村浩一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) METODOS DE PESCA ARTESANAL	新規	(男) 1 人	60年 7 月	
	(日本語) 181. 漁具漁法	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION AUTONOMA REGIONAL DE LOS VALLES DEL SINU					
(日本語): シヌ・ワッセル川流域地域開発公社 Y DEL SAN JORGE. -C.V.S.-					
② 隊員勤務先名称: OFFICINA DE AMAYA -C.V.S.- 日本語名称(C.V.S. P2P 漁業事業所)					
所在地: AMAYA, CORDOBA 主要都市(MONTERIA)から 105 キロ					
③ 事業規模及び内容: CORDOBA 県シヌ・ワッセル川流域地域の、地域開発を担当している自治開発公社であり、事業内容は農・工・水・林・鉱業等、広範にわたっている。同事業所では、シハタ湾に於ける地域 150漁民に対する漁業技術指導、養殖指導等を担当している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): (別添付写真参照) 事務所棟、管理人棟兼倉庫、協力隊員用宿舍棟、船外機、ボート3隻、海老養殖池、養魚槽、その他漁業関係道具等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 漁業技術指導員。囑託事業所長。					
② 技術の範囲: 沿岸漁業技術一般。カヌー(2~4人乗)が漁民一般が利用している魚船であり、その規模での漁業技術の移転					
③ 業務の形態: シハタ湾岸 150漁民への定期的漁業技術研修会の開催、及び巡回指導。事業所組織の在り方、又 C V S の漁業指導の在り方についての答申、運営についての提言・助言を行う。事務所兼宿舍は、シハタ湾岸アマヤ事業所にあり、常駐の形での職務である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 海洋生物学専攻者1名、所長、機械関係技術者、漁具関係労働者、他					
⑤ 現地で利用できる機材: 漁船、船外機(5台)、ナイロン漁網、釣具等					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 今まで、従来からの伝統技術に頼っていた漁法の近代化を行うべく、事業所設備も政府援助により更新し、又、将来にわたってかなり設備拡充が予定されているが、この種の技術者が皆無であり、日本の技術援助に寄せる期待は大である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 漁具漁法に関する技術経験者					
※ 事務局記入					

180

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62年 2月 20日

調査者氏名 奥村 浩 一

319 86-106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) PESCA ARTESAL	新規	(男) 1人	1988年 3月	
	(日本語) 181. 漁具漁法	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION NACIONAL PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO-CODECHOCO-					
(日本語): チョコ州地域開発公社					
② 隊員勤務先名称: CORP. NAC. PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO 日本語名称(チョコ州地域開発公社)					
所在地: Cra.1A No. 22-96 QUIBDO, CHOCO 主要都市(キブド)から-----キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公社は、チョコ州の地域開発事業に取り組んでいる。漁業部門ではソラノ湾に於てチョコ大学漁業学校と協力し地域漁民への技術指導を行っており、現在 500名の実習生が受講している。チョコ州では交通の便の悪さや経済基盤がないため、開発計画が思うように進まないのが現状である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 公社本部建物(キブド市)、資源部事務所(キブド市)、その他森林・漁業関係事業所(州内6箇所)、ランチ2隻、船外機付ボート4隻、冷凍庫(4~5ト)、一般実験設備、その他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ソラノ湾(太平洋岸BAHIA SOLANO市)事業所及びチョコ大学漁業技術学校での指導教官					
② 技術の範囲: 沿岸漁業技術、簡単な加工技術の指導、組合育成への指導助言					
③ 業務の形態: ソラノ湾(太平洋岸)事業所及びチョコ大学漁業技術学校に於て、沿岸漁業技術の指導を行うと共に、ソラノ湾岸地域漁民への巡回指導を行う。学校での勤務時間は8:00~5:00であるが、巡回指導時にはこの限りではない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在のところ未定					
⑤ 現地で利用できる機材: 事業所所有船外機付ボート、ランチ、チョコ大学ソラノ学校実験設備、教室、その他					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当公社は、チョコ州地域開発の事業を行っているが、当地はコロンビアでも最も経済的に貧しい地域であり、公社も財源難でその経営が苦しいのが実情である。天然資源には割合恵まれており、金銀鉱山を始めとして開発が行われている。又森林・漁業資源にも恵まれているが、その運搬方法が未整備の為有効に活用できず、地域住民の経済的基盤向上のネックになっており、それらの総合開発を含めての日本からの地域住民への技術向上指導等、協力を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 沿岸漁業実務経験三年以上で、魚加工技術の知識を有する者。組合等の設立の動きもあるところから同経験や知識のある者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名 小林 茂
松山 博文

322 88002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) METODOS Y AVIOS DE PESCA (日本語) 181 漁具漁法	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Universidad de Costa Rica, Centro Regional de Occidente (日本語): コスタリカ大学 西部大学センター					
② 隊員勤務先名称: Recinto de Puntarenas 日本語名称(アングレーナス校) 所在地: アングレーナス 主要都市(首都)から120キロ					
③ 事業規模及び内容: 本水産学部は1979年に新設され、当国の水産関係官公庁職員及び船舶幹部職員の養成を目的としている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 校舎一棟(機械工作室、化学実験室、漁具作成実習室) 練習船(7014型イビト 87G.T.) 漁具倉庫、若干の書籍					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 講師					
② 技術の範囲: 漁具漁法学の講義、漁具の製作、修理					
③ 業務の形態: 本学部において漁具漁法学、漁具実習を担当する。又、乗船実習にも参加し、漁具漁法分野についての指導もする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: オスカル・ポラス、特に留學、漁撈学、沿岸航海学を学んだ後、東商船大学に洋間留學し、航海学修士課程を終了する。					
⑤ 現地で利用できる機材: 漁具倉庫に刺網網地、釣漁具類、浮子類などの漁具資材を有す他、マフロ延縄、曳縄、カツオ一本釣、各種網地のサンプル及び六分儀も有する					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当学部は1985年に定員割れのため学部閉鎖となったが、1989年再開の予定である。現在の隊員は1988年12月で任期終了となるため、上記の授業を担当する後任隊員が不可欠という状況である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 水産学部 漁業学科 卒業					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 10 日

調査者氏名

34088001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
クアテマラ	(現地公用語) RECURSO MARITIMA (日本語) 181 漁具漁法	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Alimentacion. (日本語): 農牧省.					
② 隊員勤務先名称: Cooperativa pesquera de San Jose 日本語名称(サンホセ漁業協同組合) 所在地: サンホセ市 主要都市(クアテマラ)から110キロ					
③ 事業規模及び内容: 10隻のトロロール船を所有し、同8月の禁漁業を行っている。組合はほたて、クルマエビ、70人の組合員がおり、エビの他、網に入る魚類を収穫している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トロール船 10隻、倉庫、製氷機、網船、理容、etc.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農牧省 水産課技術者					
② 技術の範囲: エビ、陸別(種類、性別、女)技術、禁漁期の設定調査指導。					
③ 業務の形態: 組合員と共にトロロール船に乗船し、網捕獲状況、手法を調査の上、エビの種別、性別、性別標本作成を行うことである。禁漁期間の設定調査からなる業務である(現在は、4月、5月を禁漁期としており、エビは休漁)。エビの他、魚類も捕獲しているため、船とつながる捕獲物の処理等も行う。捕獲量は豊富である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどナシ					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ (JICA、エビ養殖関係に活動中)					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国のエビ養殖業は国内消費を主として輸出を主として行っており、日本の民間業者との合弁企業もある。協同組合は農牧省の指導を受けているが、技術的に未熟であり、捕獲量の増大と技術指導の期待を寄せている。しかし最大の目的は禁漁区(期)の設定と、資源の有効な確保の調査と期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 水産学部又は水産大学が望ましい。エビの種別標本作成、産卵時期の調査から、基本的な漁具漁法も必要。					
※ 事務局記入					

183

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 14 日

調査者氏名 川崎弘道
安部通

41688003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
トンガ王国	(現地公用語) Fishing Gear Technologist (日本語) 181 漁具 漁法	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	564年 4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Fisheries Division, Ministry of Agriculture, Fisheries and Forestry (日本語): 農林水産省 水産局					
② 隊員勤務先名称: Fisheries Division 日本語名称(水産局) 所在地: Sopa 主要都市(Nukualofa)から 4 キロ					
③ 事業規模及び内容: 所属調査船の運行(海山・水産資源・漁法等調査試験操業), 小型木造船の造船・漁民への販売, 漁民教育・漁業指導, 所属船・一般漁船の機関保持・修理, 製氷機・冷蔵庫・冷蔵運搬船の運行。Vavau, Harapaiに支局他5ヶ所に出先機関がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 調査訓練船"Lofo" 鮪延縄船188ton, "Albacore" 小型旋網船14Gton "Vete" 2.4 ton 他ボート数隻。冷蔵運搬船"Ekiaki" 28 ton "Ngutulei" 9.1 ton。各種漁具, 漁業機械					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 漁業普及拡張課と調査課 両課に所属し, 外国人スタッフとして勤務					
② 技術の範囲: ① 所属調査船による漁業調査(一曳式小型旋網, 籠漁, 竹釣り漁, 鮪延縄) ② 漁民への漁法指導・普及(立縄漁, 刺網漁, 釣り漁他) ③ 漁具の改善・修理・設計・製作					
③ 業務の形態: ① 漁業試験調査関係... 漁法の導入, 漁具の設計製作, 試験操業, 漁獲結果の整理, 報告書作成。② 漁法指導・普及関係... 地元漁民へのデモンストレーション, 乗船指導, 報告書作成。③ 漁業実態調査... 漁業種, 規模, 漁民数, 平均漁獲量, 問題点等の調査, 報告書作成。④ その他... 日本への漁具の発注, 漁具店への漁具の紹介・アドバイス, 各機関(FAO. etc.)との連絡。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 水産局所属船職員がカウンターパート代りとなる。操業は経験を積んでいるが, 基礎知識から学んでいない。中卒から高卒。					
⑤ 現地で利用できる機材: 所属船は便宜供与してもらえる。漁具(釣鉤, ナイロン釣糸, スイグル類, ロープ類)は, トンガで入手出来る。その他は日本より買入もしくは, エ夫して他の物を代用する。					
⑥ 第3国人等の配置状況: F.S.P.機関より普及課に3名, 米ビースコより調査課に2名 配属。					
⑦ 使用する言語: トンガ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: '76年より漁具漁法隊員が水産局に赴任し, 専門家や水産無償援助と共にトンガ水産の近代化に助力してきた。数々の漁業の調査試験の結果, 鮪延縄漁を確立するなどの成果をあげており, 日本に向ける期待は大きい。現在 水産の専門家がいない 協力隊員に引き継がれている。今後とも隊員の要請が続くと思われる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学もしくは高校で 漁業(水産)の専門課程を修めた者。沿岸漁業(釣漁業, 刺網, 等)および一曳式小型旋網漁, 鮪延縄漁, 籠漁の経験を有する者。(小型船舶操従士以上の免許を所持した者)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 1 日

調査者氏名 中村正明

42586002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
YOEI 諸島	(現地公用語) Fishing Gear & Methods (日本語) 漁具漁法 18!	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Fisheries Division, Guadalcanal Province					
(日本語): カブールカティ州 水産局					
② 隊員勤務先名称: Marau Fisheries Center 日本語名称(マラウ水産センター)					
所在地: Marau, Guadalcanal Prov. 主要都市(ホニョウ)から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: カブールカティ最東端のマラウ地区には約500名の漁長の居住し、その指導のため、水産局は支局を置いている。ほとんどの漁師はITV。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Fisheries Officer					
② 技術の範囲: 沿岸漁業技術全般(各種釣漁業兼網等)					
③ 業務の形態: 沿岸漁業開発に対するアドバイス、漁具漁法の開発、訓練コースの開発が必要とされている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Assistant Fisheries Officer					
同司の沿岸漁長、クレーンカー使用、技術水準は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 天然資源省 水産局より最少限の漁具等の支給が可能であるが、現在はほとんど無し					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ビンジン、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: カブールカティ島は最大のリゾート地域で、地理上、ホニョウへの出航が可能で潜在性は高い。当国はカブールカティの好環境を有しているが、沿岸漁業は未開発の状態であり、この開発に付する期待は大きいものがある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
水産高校卒業以上					
実務経験がほしいと望ましい。					
※ 事務局記入					

1885

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 1 日

調査者氏名 中村正明

425 86004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ソロモ諸島	(現地公用語) Master Fisherman (日本語) 漁具漁法 / 81	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Fisheries Division, Central Province (日本語): セントラル州 水産局					
② 隊員勤務先名称: Fisheries Division 日本語名称(水産局) 所在地: Tulagi, Central Province 主要都市(ホニウ)から約3時間					
③ 事業規模及び内容: ツラキに本局、ヤンティ、レシリに支局を持つ。ヤンティには日本政府送与の水産センターがある。セントラル州の管轄する島は、現在ではほとんどが、十分に運営されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 水産センター(ヤンティ) 小型冷蔵庫 小型製氷機 講義室 事務所 宿舎等 概一 船外機					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Master Fisherman					
② 技術の範囲: 沿岸漁業技術 特に底びね、元網、一本釣					
③ 業務の形態: 底魚資源調査(対象魚種 スナッパー オキザ フェダイン アカマシ等 100~300m 水深層の生棲する魚類)、水産局職員に付する技術指導、漁民の収穫物の集出荷指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Assistant Fisheries Officer					
⑤ 現地で利用できる機材: (1)④ 昼照					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: ロシオン 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地方開発には、林業、コブ、水産業の3つあり、その中でも水産業は最も開発の遅れている。年人口増加率3.7%の国では、食糧増産は急を要し、水産業(特に沿岸漁業)の開発に期待がもたれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 水産高校卒業以上 底釣りの技術を要す					
※ 事務局記入					

1986

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 13 日

調査者氏名 堀越 仁之助

0187008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Fish Culture (日本語) 182 養 殖	新規 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	63年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Women's Affairs (日本語): 婦人局					
② 隊員勤務先名称 Agriculture Based Rural Development Project for Women 日本語名称(農村婦人開発センター) 所在地: Panisail, Bara Bhabanipur, Gazipur 主要都市(ダッカ)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: 民間の婦人更生センターに対して DANIDA(デンマーク)が養鰻プロジェクトを援助して いたものを1984年に婦人局が引き継ぎ、4.62haの土地に飼料工場、卵孵化場、鰻舎、野菜畑 池(0.28ha)、事務所等があり、現在25名の土地無し農村婦人が4ヶ月コースの研修中である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地4.62ha、事務所、教室、飼料工場、倉庫、卵孵化場、 11棟の鰻舎、電装室、深井戸、職員住宅、研修員用バラック、池(0.28ha)、野菜畑					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養殖指導員					
② 技術の範囲: 淡水魚の人工産卵、孵化、稚魚、成魚の管理等					
③ 業務の形態: 9:00~12:00(研修中の農村婦人へトレーニング) 12:30~15:00(養殖に関する授業) 授業は成人教育なので、研修生は養殖の他にも栄養、育児、家族計画 保健衛生、野菜栽培、養鰻等を勉強する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: マネージャーは大卒で畜産が専門。当農場 は鰻が主なので養殖の知識を持った人物はいない。対象者は土地無し農村婦人					
⑤ 現地で利用できる機材: 深井戸、池一面(0.28町歩のみ)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国民の大部分が回教徒ということもあり女性の社会 進出は少ない。土地無し農民(特に婦人)に養殖の指導を行なう事により 未利用池が有効利用され農村婦人の生活向上に役立つものと 期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ <u>経験3年以上</u> 淡水魚の人工産卵と孵化ができる人。					
※ 事務局記入 187					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

20187009

記入 昭和 63 年 3 月 20 日

調査者氏名 堀越 仁志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Pearl Culture	新規	(男) 1 人	63年12月	
	(日本語) 182 養殖	交替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Women's Affairs					
(日本語): 婦人局					
② 隊員勤務先名称: Agriculture Based Rural Development Project for Women 日本語名称(農村婦人開発センター)					
所在地: Panichail, Bara Bhabanipur, Gazipur 主要都市(ダッカ)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: 民間の婦人更生センターとして DANIDA(ダンイダ)が養鶏プロジェクトを援助していたが、1984年より婦人局が引き継いだ。その4.62haの敷地に飼料工場、孵卵場、鶏舎、野菜畑、池(0.28ha)事務所等があり、現在25人の土地無し農村婦人が4ヶ月間の研修中である。DANIDAは1987年10月まで					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地4.62ha、事務所、教室、飼料工場、倉庫、孵卵場、11棟の鶏舎、発電機室、深井戸、職員住宅、研修専用バラック、夜警小屋、池(0.28ha)、野菜畑。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養殖指導員					
② 技術の範囲: 淡水真珠養殖全般、貝の採集、貝の養殖、核の挿入					
③ 業務の形態: 午前9時から12時迄、研修中の農村婦人(25人)に養殖の実習を指導する。12時30分から午後3時迄は教室で養殖に関する授業を行う。 尚、授業は成人教育なので研修生は養殖の他にも栄養、育児、家族計画、家計簿、保健衛生、野菜養鶏等、色々な科目を勉強する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: マネージャーは大卒で畜産が専攻、当農場は養鶏が主なので養殖の知識を持つ人はいない。対象者は土地無し農村婦人					
⑤ 現地で利用できる機材: 深井戸、池一面(0.28ha)のみ					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国に於ける淡水真珠養殖は一部の養殖業者がこころをこめて行っている。時々採取された天然真珠が高価なことから、日本の養殖真珠の話を聞くと要請が出たもので、またまた研究段階で一般的養殖が始まるのはまだまだ先の話である。婦人局では他機関に先がけて成功させたいと希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

PC188004

記入 昭和 63 年 3 月 20 日

調査者氏名 堀 越 イチ子

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Fish Culture	新規	(男) 1 人	63年12月	
	(日本語) 182 養殖	交替	(女) 人 (男女不明) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Academy for Rural Development (BARD) (日本語): バングラデシュ 農村開発アカデミー					
② 隊員勤務先名称: KTCCA, Comilla 日本語名称(コトワ)郡中央協同組合 所在地: コミッタ 主要都市(ダッカ)から90キロ					
③ 事業規模及び内容: 郡下約400の農業協同組合に対して各種トレーニング・ローン貸出等の事業を行っている。又、全国の協同組合のモデルとして BARDと共に農村開発の為に各種研究を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地面積 19エーカー 付属農場 6エーカー 池、事務所、倉庫、研修用教室、食堂、器具倉、穀物貯蔵庫					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: BARD内では Associate Member, KTCCAでは Deputy Director と同格					
② 技術の範囲: インド鰱、中国鰱、鯉、テラピア等の養殖技術。					
③ 業務の形態: KTCCA傘下の協同組合で 淡水養殖の指導(巡回指導) トレーニングの企画、運営。(KTCCAにて) 稚魚生産技術の指導(稚魚生産者)					
カウンターパートは、					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: AETI (農業普及訓練所) 卒、農業普及の専門で養殖の専門ではない。対象は組合員。					
⑤ 現地で利用できる機材: 揚水ポンプ、魚網等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 養殖では無し。BARDには FAO, JICA, UNICEF 等の専門家も協同研究している。					
⑦ 使用する言語: ベンガル語、英語(BARDでは)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
20年間、日本人専門家、協力隊員が行って来た技術協力に対する評価は高く、信頼感も絶大である。湖沼の多いこの地方で優良蛋白質源として淡水魚養殖に対する要望は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒(水産学部)					
○経験3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 10 月 31 日

調査者氏名

鈴木有津子

01387023

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中華人民共和国	(現地公用語) 養殖(鯉魚)	新規	(男) 1 人	年 月	
	(日本語) 182 養殖(コイ)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 吉林省科学技术委员会					
(日本語): 吉林省科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 吉林省 吉林市丰满渔場					
所在地: 吉林省 吉林市					
日本語名称(吉林市丰满养殖场)					
主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 松花江の天然水を利用したコイ養殖。1958年に養殖を開始し、現在に至る。養殖規模は500~1000箱(箱は50x50x2.5の大きさ、1箱には7000~1万匹の稚種が飼われる。)他、コイ、タイ、草魚などもいる。鯉養殖は1986年から。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 年産産量1万トンの飼料加工工場、					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養殖技術指導員(吉林市水利局の指導者と協議の上、技術面の改善)					
② 技術の範囲: 飼料改善のための研究(肥料、土壌、水温、pH、溶酸素)の測定、鯉の飼育技術の普及等。 (1ヶ月)					
③ 業務の形態:					
業務時間: 原則として8:00~12:00, 1:00~5:00の8時間。休日時期におよび業務時間の延長もあり。市内の養殖技術者に対し、繁殖期、成長期に対し、段階別講義など、可能な範囲で対応したい。冬季養殖場へ様子を観望しに行くことと飼料分析研究を行う。夏は分析結果に基づき飼料を作製し、これを配布する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大連水産大学40才男性他、水利局から臨時職員など、水利局の23, 4才の指導者。養殖場には40人の労働者がいるが、技術的やりとりは簡単。					
⑤ 現地で利用できる機材: 鉄パイプ、ポリエチレン網、プラスチック製のうき 車など。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 中国語(普通話)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 水産物の肉食を中心とする食生活、新鮮な魚を食べる様に食生活が変化する。生産規模の拡大を目指している。現在、越冬後、死亡率が50%と低いこと、飼料の加工の問題、水の質の問題など、直面しており、その改善を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 大学卒 (水産学、水産学、水産学、水産学、水産学)					
②					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

04088020

記入 昭和 63 年 3 月 29 日

調査者氏名 升田 清 野川 達

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Fish Culture (日本語) 養殖一般 182	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 早期希望	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Fisheries Development Loc. Dept. of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農業省 農業局 水産開発部					
② 隊員勤務先名称: Trisuli Fisheries Development Centre 日本語名称(トリズリ水産開発センター) 所在地: Trisuli, Nuwakot Dist. Bagmati Zone 主要都市(カトマंडウ)から 73 キロ					
③ 事業規模及び内容: 鯉の種苗生産配布(42万尾, 1987年実績), 在来魚養殖化研究, あひる, 豚と鯉の複合養殖普及, あひるヒナの生産(12,000羽), 食用鯉(2.4トン), あひる(800kg), 豚(3トン)の生産					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 繁殖池, 実験棟, 孵化棟, 飼料製造棟, あひる孵化棟, 場舎宿舎, (以上各棟), 石造りの流水池(5x20m 9面, 2x15m 14面), 止水式土池(0.1-0.5ha 14面) (2) 隊員の業務内容 種苗養成池(5x20m以内=9面)					
① 隊員の業務上の地位: 水産プロジェクトメンバー					
② 技術の範囲: 在来魚3種(Schizothorax sp., Toy sp., Accrossocheilus Hexagonalis)の種苗生産, 種苗養成, 流水養魚, 親魚養成と含み養殖一般, 種苗養成, 複合養殖の民間普及					
③ 業務の形態: 配属先センターに所属し, 他プロジェクトメンバー(JOCV他3名, 配属先スタッフ)と協力し, 在来魚の 養殖法を確立し, 任期後半には民間普及を目指す。並行して, 現在センターの主要業務である鯉の 種苗生産を技術的に補佐し, 地域民間配布を行う。種苗配布先の民間農家に回り, 種苗養殖, (あひる, 豚と鯉)複合養殖法により, 養殖指導を行う。主な内容は, ① 在来魚養殖法の研究, ② センター内カウンターパートの技術指導, ③ 民間養殖家への技術普及の3つが幅広い業務内容。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 20~40才, SLCパス, 10年初等中等教育終了, 1名はISCパス, 農業系大学, 鯉の種苗生産, 止水式養魚に関し経験豊富, 流水養魚に関し知識豊富					
⑤ 現地で利用できる機材: JOCVプロジェクトにて, 実験棟, 孵化棟, 飼料製造棟, 流水池, 種苗養成池 等を整備済, 一般水質分析, 飼料栄養分析可能					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCVプロジェクトチーム(他3名)					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: プロジェクトメンバーとして要請, ミニプロジェクト全体に対する期待が大きく, 本チームに 不可欠なメンバーとして隊員に対する期待も大。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (養魚飼育経験3年以上) 鯉, 鮎, 鱒に経験があれば尚良, 学歴問わず経験重視					
* 事務局記入					

191

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 7 月 10 日

046
87-002

調査者氏名 佐尾 小 春 二

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Fish Culture (日本語) 182 養殖	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bureau of Fisheries and Aquatic Resources (日本語): 水産資源局					
② 隊員勤務先名称: Isabela Provincial Fishery Office 日本語名称(イバパ州水産事務所) 所在地: San Mateo, Isabela 主要都市(マニラ)から約350キロ					
③ 事業規模及び内容: 素振り池 7面 エアリートタンク(28面)を有する種苗生産場もかねる。 1985年度種苗生産量は約110万尾(フィリアニセリヤ) 総面積1ha					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添資料参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産技術普及員					
② 技術の範囲: フィリピン養殖(網生管, 池中)について種苗生産から養成の知識及び技術を紹介指導					
③ 業務の形態: 配属先においてフィリピン種苗生産をするとともに周辺養殖場を回り技術を指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 大卒知識はあるが, 実務経験に乏しい。					
⑤ 現地で利用できる機材: 種苗生産に必要な最低限の機材。					
⑥ 第3国人等の配置状況: フィリピンベースエー 1名					
⑦ 使用する言語: 英語・バカ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 近くのマニラ湾湖を利用して魚類生産が強くなり期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 淡水養殖に興味と知識のある人として, 協同組合にも少しは知識のある人。(水産高校生 水産学部卒)					
※ 事務局記入 192					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 7 日

調査者氏名

山本 昭夫

046
87008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PHILIPPINES	(現地公用語) PRAWN CULTURE	新規	(男) 1 人	63年7月	
	(日本語) 18) 養殖(エビ)	XXX 撤	(女) 人 (男女不明) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): LAOANG NATIONAL TRADE SCHOOL					
(日本語): ラオアン職業訓練校					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: LAOANG, NORTHERN SAMAR 主要都市(カタルマン)から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数 1,700人(高校1450人 大学300人), 教職員数 94人にて 電気・建築・自動車・設計・家政・水産学科を2年・4年コースで運営している。 敷地面積 20ha, 養殖場 6.0ha あり。ラオアン島では唯一の国立学校である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: エビ養殖を主とし、ミウツア注・泥カニ(PIEJ)の養殖に関する 一般理論・実践技術。					
③ 業務の形態: 2年コース、4年コース 合わせて 237人 の学生に授業(講義・実習)する。 養殖場 6.0ha を所有しており、さらに拡大する予定もっている。 主として、学校内での活動に注力し、ラオアン島におけるエビ類の養殖は行われており 島民への養殖技術普及を行うことにも注力する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 24~30才、水産学部卒 2人					
⑤ 現地で利用できる機材: 養殖場(6.0ha)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語 フライ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ラオアン島は、サマール本島のラウス町から 400m ぐらい離れており、その海峡は深く 流れが速い。ラオアン島内での自給生活が成り立っており、米・根菜類(いも類)の増産 がラス、所得増進に注力するコブラ、水産関係に力を入れている。その中でも価格の高いエビ 養殖には、島民の大きな期待がかけられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
水産科卒 経験(3年以上) 水産普及員の経験があれば尚可					
(孤島での生活に耐えられる人)					
※ 事務局記入					

173

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 7 日

調査者氏名

山本 昭夫

046
87009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PHILIPPINES	(現地公用語) PRAWN CULTURE (日本語) 182 養殖 (エビ)	新規 効X費	(男) 1 人 (女) 人 (男女不詳) 人	63 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): NAVAL SCHOOL OF FISHERY (日本語): ナバル水産学校					
② 隊員勤務先名称: 上と同じ 日本語名称(上と同じ)					
所在地: NAVAL SUB-PROVINCE OF BILIRAN 主要都市(マニラ)から 80 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1961年に創立された学校で学生数 350 名、教職員 33 名により運営される。高等学校、短期大学コースもついている。敷地 5ha、湿地 10ha を有し、養殖場 60ha を運営している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師 及び 近隣漁民への普及員					
② 技術の範囲: 汽水養殖技術、主としてエビ 及び シュリンプ、泥ガエノ類、不化から育苗、生産までの全般的な技術					
③ 業務の形態:					
学校に配属し、授業(理論・実習)をもちながら、近隣漁民への技術普及を、州庁及び水産局の技術者とともに協同しながら実施していく。学校配属ではあるが、ビラニ島全体をみながら花開かせ技術改善、新しい技術の導入を試みる。島全体の水産技術向上を目指し、計画・立案にも参加するつもりである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 水産学校教師 25~35、2名					
⑤ 現地で利用できる機材: パンホート、現地の漁具類(写真参照)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語、セブアノ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ビラニ州にある3つの学校のうちの1つ。島民教育及び技術向上の要としては大きな期待が寄せられており、特に州庁の協力は大きい。学生に教えることも花開かしているが、ビラニ島の水産技術改善へ対する協力効果は高いと見られる。島民への水産指導者として大きな期待がかけられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
水産学校卒 (エビ養殖経験3年以上) 普及員の経験は必要					
※ 事務局記入					

1961

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 31 日

調査者氏名

山本 昭夫

0x6 88007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PHILIPPINES	(現地公用語) PRAWN CULTURE (日本語) 182 養殖 (エビ)	新規 XXX	(男) 1人 (女) 人 (男女不詳) 人	63年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): DEPARTMENT OF AGRICULTURE (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: DAF/BFAR REGION-7 OFFICE 日本語名称(農業食糧省水産局) 所在地: CEBU CITY 主要都市(CEBU)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国 13ヶ所ある地域事務所のうち、セブ島を中心とし、東ネグロス、 シホル島、ボホル島を軸とし、水産開発に勤めている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ボホル島 水産圃場の写真を別紙添付。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産開発技官					
② 技術の範囲: エビ養殖を中心とし、泥ガキ(アリアビ)、シロフィシ(バダス)等の稀に 養殖技術。					
③ 業務の形態: Region-7 事務所の中に、いくつかの養殖場があり、その中の1つに 常駐し地域の水産技術開発に協力している。主として、現在 高価なエビの 高価なエビ生産増産の大きな目標と定めている。稚虫の生産、集収、 販売及び圃場での育苗、増産、そして市場開発への一貫した(殖産) 体系の確立を求められている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 有り。					
⑤ 現地で利用できる機材: 簡単な実験器具					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 英語 セブアノ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Region-7 地域は、島が多く海水産物資源に 恵まれている。そのため魚価は安いと云え、漁民の収入は高くない。 近年はエビの輸出が大幅に伸び、その価格も高いため、現金収入 を得るために高い産業と見做されている。水産局ではエビ養殖技術開発 に期待を寄せられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件に○印で囲むこと): 水産科年 <u>経験 3年以上</u> エビ養殖に関する技術・知識が必要					
※ 事務局記入					